

大阪消防



特集 次代につなぐ

令和6年度 消防救助技術練成会

Fire Chiefs' Association of Japan ~ 全国消防長会 ~

令和7年

3

No.900

月号

食べて遊んで癒されて、
極楽の殿堂ここにあり！

12F Bee RUSH 難波

11F～5F サウナ&カプセルアムザ
至高の快眠設備！本格派サウナ

展望露天風呂、美泡『萬の湯』

4F スシロー（西日本最大236席）

3F カラオケ BIGECHO・赤から

・さんばち屋・チキチキチキン

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の
『アムザ 1000』

笑って
見送れ
最終電車！



団体割引適用で割安！

※4を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために！

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者 のための保険

1 30%

消防職員傷害保険

傷害総合保険

募集時期 ■7月～8月 1月～2月 2月～4月(新採用プラン)

2 30%

消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約・
傷害保険特約セット団体総合保険

3 30%

弁護のちから

弁護士費用総合補償
特約セット団体総合保険

募集時期 ■7月～8月

年間保険料

4 4,000円

救命救急士の
専門業務も補償！

消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険（消防職員危険担保
特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行
為被害対応費用担保特約条項等付帯）

募集時期 ■1月～2月 7月～8月

5 消防職員がん保険

団体総合生活保険（がん補償）

募集時期 ■1月～3月

20%

6 消防職員介護保険

団体総合生活保険（介護補償）

募集時期 ■1月～3月

20%

7 消防退職者医療保険

団体総合生活保険（医療補償）

募集時期 ■1月～3月

約40%

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。



全国の消防職員・ご家族の皆様とともに
全国消防保険サービス株式会社

一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店



〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館12階 TEL:03-6807-5691(代) (受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社 団体・公務開発部第三課 TEL.03-3349-5408 (受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00)
東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部法人第一課 TEL.03-3515-4147 (受付時間：土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

SJ24-10428 (2024/11/15)
24TC-004943 (2024年11月作成)

CONTENTS

大阪消防 3

表紙：令和6年度消防救助技術
練成会での応急はしご救助

01：コンテンツ／災害概況	24：実録!!調査鑑識
02：特集 次代につなぐ	26：We are Rookies!
06：【職務】令和6年度 消防救助技術練成会	28：大阪の消防NEWS
08：Fire Chiefs' Association of Japan ～全国消防長会～	29：落語DE火の用心
10：2025年大阪・関西万博	30：ジョカツ!!
11：緊急消防援助隊の出動に係る総務大臣感謝状 贈呈式及び消防庁長官賞状等授与式	32：教えて〇〇課!
12：No more!事故～撲滅への道～	33：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
14：ケイボウタイムズ	34：【職務】液化石油ガスの特徴及び法規制について
16：コマンドアイ	36：現場に活かす!救急救命士国家試験問題
18：Weave the past, Weave the future	37：消防漢字ガール
20：Just Do It!	38：一緒に備えましょ!災害いつなんどき
22：救急いろは	39：救急安心センターおおさかだより／編集後記
	40：年間索引

大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
1月中件数	3	3	20	33	59	3	0	0	11	73
令和7年 1月末累計	3	3	20	33	59	3	0	0	11	73
令和6年 1月末累計	0	1	13	39	53	6	0	1	5	65
累計比較	3	2	7	▲6	6	▲3	0	▲1	6	8

◎救急概況

	救急出場
1月中件数 (概数)	24,549
令和7年 1月末累計	24,549
令和6年 1月末累計	23,561
累計比較	988

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他
令和7年 1月末累計	456	119	0	117
令和6年 1月末累計	392	100	0	81
累計比較	64	19	0	36

次代につなぐ

感謝

北消防署長 消防正監
松下 龍二郎



【略歴】

S58.04 消防学校入校
S58.10 西消防署
H02.10 都島消防署
H03.10 警防部司令課
H08.10 天王寺消防署
H12.04 消防学校
H17.05 総務部総務課
H17.05 大阪市消防振興協会派遣（公益）
H18.04 浪速消防署救助司令
H20.04 危機管理室担当係長
H22.04 消防局総務部担当係長
（施設・装備担当）
H23.04 消防局予防部予防課担当係長
H24.04 消防局警防部司令課副参事
兼担当係長
H25.04 中央消防署副署長
H27.04 消防局総務部施設課副課長
H29.04 旭消防署長
R02.04 消防局警防部計画情報担当課長
R03.04 消防局警防部警防課長
R04.04 浪速消防署長
R05.04 北消防署長

1983年に愛媛県から関西汽船(今は別会社)のフェリーで弁天埠頭(今は使わ
れていない)に到着してから私の消防人生が始まりました。

そして、2025年に北消防署長として42年間の消防人生を終えます。

皆さんに感謝申し上げます。

「次代につなぐ」

すでに、皆さんは私が42年間で経験したこと、見て、聞いて、感じたことを超える
いろいろなことを行っており、大阪市消防局を前へ前へと進めていると思っています。

出廻らしの私から皆さんに何かを伝えることなど烏滸がましいと思っています。

ただ、何か思いを書いてほしいということでわざわざ紙面を割いていただいているので雑多で拙い文章で申し訳ありません
が寄稿させていただきます。

「消防は何でもありやけど 何でもありちゃうねん」

この言葉を消防士の時に言われ(誰に言われたかは覚えていない)、何を言っているのか分からない時代、何となく分かった
気だった時代、すべてを分かりきった気だった時代、結局、42年間で何ができただろうと思ひ返しています。

私は、一昨年から消防大学校学友会副会長を務めており、機関紙「学友会報」に寄稿した巻頭言の一節を紹介します。

【私が消防大学校警防科を希望したのは、それまでに警防本部の方面隊に在籍し、大阪市域において数多くの火災や救助
などの災害を経験したことを生かすため、そして、警防科の目的が『警防業務に関する高度の知識及び技術を専門的に修得
し、警防業務の教育指導者等としての資質の向上を目指します。』となっていることから警防のスペシャリストを目指すため
でした。

しかしながら、卒業後には所属内で予防担当や庶務担当を経て大阪市消防学校(現大阪市高度専門教育訓練センター)勤
務となり、その後の仕事は私が思い描く警防のスペシャリストへの道とは大きく変わっていきました。

その時に思ったのは、消防大学校で出会った同期生は、いろいろな職務を経験しており広い知見を持った方が多く、警防の枠でしか考えられなかった自分が未熟であったと痛感したこと、そして、当時、勤務していた消防署の中隊長との会話で、消防におけるスペシャリストとゼネラリストという話を思い出し、その時からゼネラリストという言葉に氣にされるようになったことです。

会話の中では、「一般的にスペシャリストは『狭く深く』、ゼネラリストは『広く浅く』といったイメージで解釈されているようだが、それは大きな誤解でゼネラリストになるには、まず『一芸』に秀でることが大前提であるという。ある分野でスペシャリストになり、そこで得た経験則をほかの分野にも活かして、そこでもスペシャリストになる。そうしてはじめて『広く深い』、本来の意味でのゼネラリストになることができる」というものでした。

還暦までもう少しの今の私が思うことは、今の仕事を一生懸命にすることでゼネラリストとして、最後には消防のスペシャリストとなるべく職務に邁進したいと思っていること、そのきっかけとなったのが消防大学校への入校ということです。】

私は消防のスペシャリストになれたらどうか？

その判断は、これまでに関わった皆さんに委ねるとして、何はともあれ、いろいろな場面で人と出会い影響を受けて、導いてもらえたことに感謝しています。

そして、私の消防最後のステージを北消防署長として勤務でき、発展していく大阪の先頭に立つ北区を管轄する消防署で、一つひとつの災害や案件に丁寧に向き合い職務に邁進してくれたすべての職員に敬意を表し、心から感謝を申し上げます。200名を超える職員と組織力を有する大阪消防で唯一無二の大阪一、日本一の消防署で勤務できたことは署長冥利につきます。終わりよければすべてよし。

最後に、職員の皆さんに感謝申し上げます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

皆さんの今後のご活躍をお祈りいたします。



～未来の消防を担う 皆さんへ～

中央消防署長 消防正監
中脇 進一



大阪市消防局に勤務し42年という長い年月が過ぎ、今年度末をもって退職を迎えるにあたり、この度、これまで関わってきた消防という仕事について改めて振り返る機会をいただきましたこと、また、名高く伝統ある大阪消防誌にこのような寄稿の機会を賜りましたこと、まずいって心より感謝申し上げます。

これまでの月日を振り返ると、良き上司、先輩、同僚、後輩職員に恵まれ、共に過ごした日々が私にとってかけがえのない宝物であり、誇りです。消防という仕事に誇りを持ち、自らを鍛錬し、共に災害に立ち向かうという大きな目標に向かって取り組んだあの日々は、決して忘れることはありません。

今まで多くの災害現場に出動し、また消防局においては各種事務に従事し、自らの使命を果たすべく、そして市民の生命、身体及び財産を守るために、仲間たちと共に努力してまいりました。思い返せば、真夏の厳しい暑さの中、全国消防救助技術大会への出場を目指し、共に汗を流した日々。真冬の深夜の炎上火災現場では、放水の水が凍りつく寒さの中で全身ずぶ濡

【略歴】

- S58.10 消防学校入校
- S59.04 住之江消防署
- S62.10 平野消防署
- H05.10 淀川消防署
- H09.04 警防部司令課
- H11.04 総務部人事厚生課
- H14.07 西成消防署救助司令
- H16.04 消防局警防部計画情報課担当係長
- H18.10 危機管理室担当係長
- H20.04 消防局警防部担当係長（警防担当）
- H21.04 消防局総務部担当係長（本部監察担当）
- H23.04 東住吉消防署副署長
- H25.04 消防局警防部警防課長代理
- H28.04 消防局警防部警防訓練担当課長
- H29.04 消防局警防部計画情報担当課長
- H30.04 消防局警防部警防課長
- R02.04 西成消防署長
- R05.04 中央消防署長

れになりながら、長時間の活動を終え引き揚げる際に同僚の顔を見ると、煤だらけで全身寒さで震えていた。「大丈夫？」と声をかけると、同僚は私の顔を見て笑っていた。「中脇さんも鼻の穴が煤で真っ黒ですよ」と言われ、また自身も膝がガクガクと同じように震えていた。「早く署に帰ろう」とお互いに声をかけ帰路についたあの日。そして、想像をはるかに超えた被害を目の当たりにした阪神淡路大震災や東日本大震災での被災地の光景は今でも忘れることはできません。

その中で、私は係長時代から、震災や風水害などの大規模災害に対する各種計画の整備や運営に携わってきました。特に、平成16年の緊急消防援助隊の法制化に伴い整備した、大阪府下のすべての消防本部が参加する緊急消防援助隊大阪府隊の応援・受援計画の策定及び運営に携われたことは、今でも心に残る大きな成果であると思っています。この計画に基づき実施された緊急消防援助隊大阪府隊の、平成30年7月豪雨災害(西日本豪雨)や令和6年能登半島地震等の災害派遣は、大阪府下の消防本部が一丸となって大災害に立ち向かうことができ、今や全国からも高く評価されています。この事務に携わった諸先輩方、同僚、さらにはブロック幹事消防本部、そして多くの消防本部の方々のご尽力の賜物であり、迅速な被災者救助に大きな影響を与えていると実感しています。

しかしながら、幸いにもここ大阪では、震災等の大きな災害は発生しておらず、震災計画や受援計画については、どこまで迅速に対応できるのかわかりません。震災訓練等で検証等を行っていますが、新たな大規模災害を経験するたびに、災害の種類や規模によって、改善を図り、新たな対策が必要になることがあります。そのためには、私たちが達成したことだけではなく、次代を担う皆さんがさらに充実した体制で災害に立ち向かっていけるよう、知恵と力を結集することが求められます。

特に、南海トラフ巨大地震のような未曾有の大災害が起こった場合、私たち消防の使命は市民の盾となり、その命を守ることにあります。その時、後輩の皆さんが立派にその役割を果たせるよう、日々の研鑽を積んでいくことが非常に重要です。私たちの時代は、できる限りの努力をし、少しでも災害に強い体制を築いてきたと自負しています。しかし、これからの時代を担う皆さんには、さらにその先を目指して成長し続けてほしいと願っています。

私がこの職に就いてから多くの経験を積むことができたのは、先輩方からの教えや仲間たちとの絆、そして何よりも市民のために尽力するという強い使命感があったからです。消防という仕事は、時には命を賭けて行動しなければならない場面もあります。しかし、その一方で、命を救ったときの喜びや、感謝の言葉を受けたときの充実感は、何にも代えがたいものです。だからこそ、厳しい環境でも前向きに取り組むことができるのだと思います。

これからの消防局を支える後輩職員の方々に對して、心からの期待と激励を送りたいと思います。



「感謝」

西成消防署長 消防正監
植松 幸広



今回、このような寄稿の機会を頂いたことに感謝申し上げます。

寄稿するにあたり、改めて自身の消防人生を振り返ってみると、41年間の勤務で前半の約20年間は現場対応で、後半の約20年は、現場からは少し離れてサポートする側が多かったです。

【略歴】

- S59.04 消防学校入校
- S59.10 住之江消防署
- H02.10 中央消防署
- H03.10 警防部司令課
- H09.10 東成消防署
- H13.10 総務部総務課
- H19.04 浪速消防署救助担当司令
- H21.04 消防局総務部担当係長
(人事厚生担当)
- H23.04 消防局総務部人事課担当係長
- H25.04 消防局警防部司令課副参事
兼担当係長
- H26.04 西成消防署副署長
- H28.04 消防局総務部人事課副課長
- H30.04 消防局総務部人事課長
- R02.04 福島消防署長
- R04.04 大正消防署長
- R05.04 西成消防署長

前半は昭和59年10月に住之江署に配置となり、消防士時代はひたすら訓練に明け暮れていました。

引揚救助訓練で近畿大会に出場した際に、先輩から「近畿で一番の訓練すれば全国に行けるんや」と言われ、毎勤務3食前に、訓練塔を10本登はんしていましたが夢破れました。土長に昇任後、方面隊で6年間勤務した際は相当な数の炎上火災に出場し、厳しい先輩方から、簡先配備、情報管理等、災害に勝つため如何に現場をコントロールするかを学ばせていただきました。

後半は、平成13年10月に総務課庶務で6年、人事課で8年、署長として5年。その間に、浪速救助司令、司令課副参事、西成中隊長として勤務しました。

浪速では個室ビデオ店火災で最先着の救助隊として出場し、到着後すぐに2名を生存救助したものの、結果的に16名の方が亡くなり、いろんな意味で良い経験と悔しい経験がありました。西成では、簡易宿所が全焼する火災で、隊員5名が建物内部で崩落にあい、うち1名は体幹部の圧迫骨折で長期の入院となり、自分自身で情けなく、また申し訳ない気持ちで一杯でした。

総務課庶務で約6年間勤務した際には、初めての毎日勤務で、悪戦苦闘の日々が続き、仕事は溜まる一方で、終電近くに帰宅することも頻繁でした。そんな時でも温かく迎えてくれた家族には、感謝しかありません。また、職場では自分の担当でも無いのに、手伝ってくれた仲間感謝の気持ちで一杯です。

その時期にある上司から「他課との調整は、電話で済まさず、顔見て話をしてきなさい」と教えられました。正直、昼間は他の雑務に追われ、自身の業務がほぼ出来ず、電話が便利だったのですが、なぜかその言葉が耳に残って、調整の際は、直接顔を見て仕事することを心掛けました。

そのおかげか、その後仕事をする際に、すごく大事にさせていただいた気がします。名前だけでなく、声だけでなく、顔も知っていた事で、仕事し易くなったと年を取るごとに感じました。今の時代では、きっと非効率的なのでしょうが…。

総務課では、渉外、人権、市会や、表彰事務。人事課では人事制度や給与制度の事務を担当し、各業務を通じて、消防以外の沢山の方と仕事させていただきました。いろんな知識や経験を重ねたことで人として、少しは成長できたのかなと感じております。

人を助けたくて消防士を目指し、何度も災害現場に出場し自信をもって活動していたのに、40歳手前でまったく現場から離れることになり、自分は何をしているんだろうと自問自答しながら、日々業務に追われていた気がします。

でも、いつしか現場で活動している仲間のサポートをしているのだと自分に言い聞かせ、「置かれた所で咲いてやる」と思い仕事しました。

そして、さらに仕事を重ねていくうちに、どんなことが起こっても、それなりに判断し対応できる自分がいました。

そして、約40年勤務する間、本当にいろいろなことがありましたが、しんどい時や辛い時も、その時々で消防士という同じ思いをもった、素晴らしい同僚、後輩と出会え、一緒に仕事出来たことが一番の財産だと気がきました。

災害現場において隊で活動するのと同じように、毎日勤務の仕事も、自分一人では出来ているのではなく、お互いに協力して一つの事業が成り立つのだと感じています。

後輩の皆様へ、消防の仕事も幅広くあります。どんな担当になっても大阪市消防局の一員です。一つひとつ丁寧に仕事することで、人を助けるという目的に繋がっていることを感じてください。

どうか、これからも大阪消防の伝統を皆さんの力で丁寧に進化させてください。

私は消防人生でかけがえのない経験と、喜びも苦労も分かち合えた素晴らしい仲間と仕事が出来たことが本当に良かったです。

そして、その間、私を支えてくれた家族に感謝です。

大阪市消防局、心の底からありがとうございました。





令和6年度

消防救助技術練成会

令和6年11月21日～22日

令和6年11月21日・22日の2日間、高度専門教育訓練センターにて、令和6年度消防救助技術練成会を実施しました。例年は3月に実施していますが、大阪・関西万博の開幕を令和7年4月に控えた今年度は上記日程で実施し、約1400名の隊員が救助技術を披露しました。

本練成会は各種災害現場において、安全・確実かつ迅速に対応するための救助技術及び安全管理意識を向上させることを目的として実施しており、今回で52回目の開催となります。

出場隊員には、この消防救助技術練成会を通じて、本会の目的である救助技術及び安全管理意識の向上はもちろんのこと、目標に向かってひたむきに努力する精神力を養い、今後の職務に繋げていただければと考えています。

練成会当日まで、日々厳しい訓練を重ねてきた隊員達は、来場した家族や職員など多くの応援の声を背に受け、緊迫した本番の空気の中安全性、確実性、迅速性を競いました。

優秀な成績を収めた隊員の表彰は同日実施されました。あわせて、表彰ブースでは令和6年能登半島地震へ派遣された緊急消防援助隊活動状況の写真も展示し、日々の地道な訓練が、大災害時における救助活動につながっていることを、来場者の方々にも改めて感じていただけたものと思います。

最後になりますが、予選会の部の上位入賞者は、本年7月19日（土）に実施される第53回消防救助技術近畿地区指導会に当局の代表として出場します。

今後それに向け、強化訓練が本格的に始まりますので、隊員が救助技術を遺憾なく発揮できるよう、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。





Fire Chiefs' Association of Japan

～全国消防長会～



全国消防長会の仕事について
紹介してくれるのは
大阪市消防局から派遣中の
この人！



事業部 事業企画課 警防防災担当係長
石川 哲平

全国消防長会は、名前に「全国」と付きますが、国の組織ではなく、消防本部が相互に協力しての意思統一を図るために設立された組織です。

この職場で働く職員は、全国から派遣された消防職員を中心に構成されており、消防行政の今後について、日々意見交換を行っています。

また、事業推進委員会をはじめ、全国各地で開催される会議に参加し、消防本部が抱えている課題に向き合うことで、より良い消防組織運営を目指しています。



Workplace

私の職場

新事務所で業務開始！

■平成16年から業務を行っていた千代田区麹町の事務所が令和6年10月に港区虎ノ門に完成した日本消防会館内に移転しました。日本消防会館の周辺には地上49階建て虎ノ門ヒルズステーションタワーやアメリカ大使館など、都心部を代表する建物が並んでいます。

消防の沿革や大災害はここで知れ！

■1階には日本消防防災情報センターがあり、デジタルサイネージにより、消防防災に係るさまざまな情報を展示しています。私が企画課（広報）で勤務していた際に作成した大阪市消防局のPR動画等も視聴することができます。



ご存知ですか？慰霊碑への参拝はこちらへ

■14階（屋上）には全国消防殉職者慰霊碑が安置されています。明治5年以降の消防殉職者の御霊が奉安されており、来館者は自由に参拝することができます。

日々奮闘！全国の精鋭達ここに集まる！

■7階から12階には消防関係団体のオフィスがあり、全国消防長会の事務所は12階になります。同じフロアには一般財団法人全国消防協会・全国消防保険サービス株式会社があります。



企画部 消防の「いま」をここから発信！

全国の消防本部に対して、消防庁等の関係機関の動向をはじめ、各消防本部の取組や本会が行っている事業について発信しています。『全国消防長会会報』の他、『ほのお』や『週間情報』もここで作成しています。



事業部 課題解決の根拠はここから！

7つある事業推進委員会を中心に各消防本部が抱えている課題等を抽出し、必要に応じて国に対して要望を行っています。

私が主に担当している業務は警防・防災に関することですが、全国消防救助技術大会に関する事務も担当しています。これは今後の救助技術大会の方向性を決める重要な事務になります。



Work 私の職務

Services 事業紹介



全国消防保険サービス(株)

職員や家族の安心を支えます！

全国の消防職員やその家族に対して、職場と日常生活の両面での安心を提供するため、消防職員損害保険をはじめとする各種保険を取り扱っています。ご相談内容に応じて、適切な保険商品プランを提案しています。

総務部 影の立役者！

全国の消防長が集まる全国消防長会総会や役員会、常任理事会の企画・運営を行っています。また、各支部や消防本部間での連携が円滑に進むように調整を行っています。

開催まであと39日です!!

※ (令和7年3月5日現在)

みなさん、こんにちは！

大阪・関西万博の開催まで、ついに1か月余りとなりました。

前号では大阪市消防局と株式会社モリタホールディングス(以下、「モリタHD」という)との取組について触れましたが、今回もその続きの記事となりますので、前号をご覧になっていない方は、ぜひそちらもご覧ください。

大阪・関西万博の安全・安心を確保するという共通の目的のため、当局とモリタHDは様々な共同研究開発を行っており、その中には消防車両についても含まれています。

万博会場の安全のため、モリタHDが最新鋭の消防車両を協賛することは先月号でお伝えしましたが、万博開催期間中に会場内で火災等が発生した場合には、当局の車両に加えてその協賛車両も活用し、災害対応を行います。

今回はその協賛車両についてご紹介したいと思います。



協賛車両について

モリタHDの主な協賛車両は、EV消防ポンプ車、高所活動車(MVF21)です。

現在、世界共通の課題の1つである「カーボンニュートラル」は万博においても重要視されており、大阪・関西万博基本計画内にも取り上げられています。

消防車両についても脱炭素に向けて、今後は電動式が主流になることが予想されるため、万博のテーマである「未来社会のデザイン」に則ったEV消防車を取り入れるとともに、大屋根リングなどの高所で発生した災害にも対応できる高所活動車を活用します。

1 EV消防ポンプ車

900Lの水槽を搭載し、コンパクトな車体に十分な乗車スペースや資器材収納庫を併せ持ち、万博会場内で発生した災害に対応することが可能です。

また、電動化による静音で、運転手と隊員間の車内外でのコミュニケーションを取りやすいという点も大きなメリットとなっています。

2 高所活動車(MVF21)

最大21mまで伸びるブームが特徴で、大屋根リングなどの高所で発生した災害にも対応可能な車両です。

また、バスケットは車いすに乗った方でも救助可能なスペースを有しており、定員4名まで搭乗することが可能です。

おわりに

今回はモリタHDの協賛車両の一部について紹介しました。

来場者の方々の安全を守ることは大前提に、未来社会を見据えた取組も万博という機会を通して、モリタHDと継続して行っていく予定です。

今後は共同研究開発で検証を進めている内容、「災害現場活動の最適化に向けたシステム」についての紹介を予定していますので、乞うご期待ください。



高所活動車 (MVF21)

EV 消防ポンプ車

緊急消防援助隊の出動に係る総務大臣感謝状贈呈式 及び消防庁長官賞状等授与式

令和7年1月15日（水）、ホテルルポール麹町（東京都）において、令和6年9月奥能登豪雨に緊急消防援助隊として出動した都道府県大隊、土砂・風水害機動支援部隊や機関等に対する、総務大臣感謝状贈呈式及び消防庁長官賞状等授与式が開催されました。大阪市消防局の代表として橋口局長、緊急消防援助隊大阪府大隊の代表として、大阪府土砂・風水害機動支援部隊長を務めた、司令課の角山南方面隊長が出席しました。

令和6年9月、台風14号から変わった温帯低気圧及び活発な秋雨前線、線状降水帯の発生などの影響により、令和6年能登半島地震からの復興途上である石川県奥能登地方を記録的な大雨が襲いました。

令和6年9月21日（土）10時50分、石川県に大雨特別警報が発表され、河川の氾濫や大雨による浸水、土砂災害が発生したこと、同日13時08分に石川県知事から消防庁長官に対して緊急消防援助隊の応援要請があり、総務省消防庁は、ただちに緊急消防援助隊の派遣に向けた動きを取り、順次出動の求めを行い、計10府県の応援部隊が現地でも活動しました。

大阪市消防局は、13時12分に消防庁長官からの指揮支援隊、航空小隊出動の求めを受け、石川県において13日間に渡り緊急消防援助隊の派遣活動を行いました。



中央左：池田消防庁長官
消防庁長官の左：橋口消防局長



中央左：村上総務大臣、中央右：池田消防庁長官
消防庁長官の右：角山南方面隊長



消防庁長官賞状を受賞する橋口消防局長



総務大臣感謝状を受領する角山南方面隊長

＜派遣隊員の皆さんへ＞

【大阪市消防局長 橋口博之】

令和6年能登半島地震から約半年後、再び石川県への緊急消防援助隊派遣となりました。昨年1月の派遣活動の経験から、迅速な出動、後方支援本部との緊密な連携と的確な情報収集、活動調整を行い、被災地での懸命な活動を継続していただき、本当にありがとうございました。

10月3日の活動終了まで大阪府大隊の一員として当局から延べ202名を動員し、土砂災害等の二次災害の危険があるなか、孤立地域の救助活動や安否不明者の捜索等、様々な活動に尽力した派遣隊員の姿は、度重なる災害により、大きな悲しみと不安を抱えた被災者の方々にとって、まさしく希望の光そのものだったと思います。自然災害が甚大化し、南海トラフ巨大地震等の発生も懸念されておりますが、これからも当局は、市民の生命と財産を守るといふ崇高な使命を達成できるよう、消防力を充実させていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願います。

【警防部司令課南方面隊長 角山栄一】

石川県能登地方の大雨災害に対する大阪府土砂・風水害機動支援部隊等として、9月21日から10月3日までの13日間、大阪府内消防本部の14隊延べ271名が派遣されました。連日、30度を超える暑さの中、被災者に寄り添い、少しでも力になれるように活動することを肝に銘じ、孤立した家屋からの救助活動や、気が遠くなる程の大量の土砂・流木を丁寧に取り除きながら、救助・捜索活動を実施しました。1月の能登半島地震から復興途上のなか、地震と豪雨被害の二重被害となり、被災者の心情を考えますと非常に心が痛みますが、大阪府を代表し総務大臣感謝状を賜りました。これも派遣隊員の皆様一人一人の、実直かつ被災者に寄り添った活動の結果であると思います。本当にありがとうございました。

最後に被災地の一日も早い復旧復興と、被災者の皆様が一日でも早く元の生活が送れますことを祈念いたします。

No more! 事故

～撲滅への道～

119番通報を受けた際、安全かつ迅速に出場することで、いち早く災害現場へ駆けつける消防車両。消防車両は、安全に現場へ到着してこそ、最大限の活動が実施できます。今月は、令和6年12月に実施された機関員技能研修(実技編)について紹介します。この研修は、実技内容を7つに分け、各項目へ目的を設けることで研修の意図を明確にし、機関員の技能を習得してもらうための研修です。

1 運転姿勢

POINT 運行前に、まずは基本!



正しい運転姿勢の効果

- 安全性の向上
急な操作が必要な場合でも迅速かつ正確な対応が可能
- 視界の確保
他の車両や歩行者、自転車などを見逃すリスクが減少
- 車両のコントロール力向上
運転操作ミスが減少

2 死角



車両一周確認や乗組員全員の視認で死角をカバーしよう

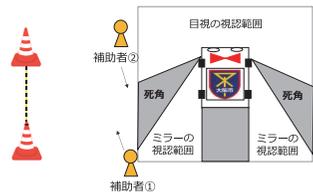


1 範囲と位置と危険エリア

1. 死角の範囲: 運転席からは見えない車の周囲に存在する死角
2. 危険エリア: バイクや自転車が死角に入りやすいエリア。



2 ミラーの視認範囲



サイドミラーにロープを2本結ぶ。ロープを持った補助者①が後輪付近から離れるように移動し、機関員はサイドミラーで補助者①が見えなくなったところで合図をする。次に機関員は前方を向き、後方へ移動した補助者②が見えなくなったところで合図をする。この時の補助者①と補助者②との間が死角となる。反対側も同様に実施する。

3 車両感覚



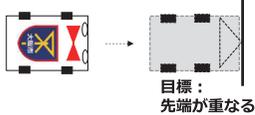
これくらいだろうという曖昧な感覚でなく、正確な車両感覚を掴もう

- 前方と側方: ①サイドミラーをたたみ、ミラーでの目視ができない状態でラインまで車を近付け、停車した位置からラインまでの距離を測定。
②前方: ライン上に停止時のドアパネル上に目印を作成し、体験運転を繰り返す。
側方: ダッシュボード上に目印を作成し、体験運転を繰り返す。

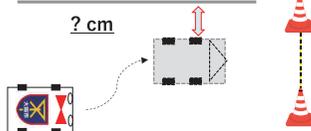
後方: ①左右のミラーを見ながら、また、②右後方を目視しながら、それぞれ後方ラインまでの距離を測定後、体験運転を繰り返す。



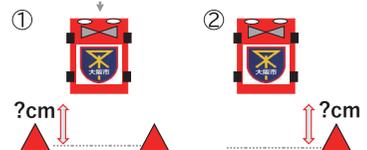
1 前方の車両感覚(基本)



2 側方の車両感覚(基本)



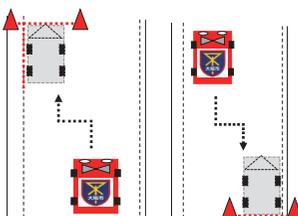
3 後方の車両感覚(基本)



4 車両感覚(応用)

- ①サイドミラーをたたみ、前方及び左側のラインに車両を合わせる。
- ②左右のミラーを見ながら、右タイヤがラインに沿うように右後方に後退し、後方の三角コーンのラインに停車。

※ 左右逆側も同様に実施。

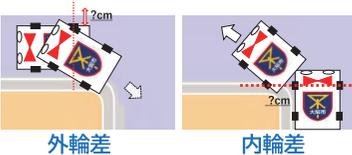


4 外輪差・内輪差

POINT 前輪、後輪の軌道を把握しよう

外輪差(内輪差)

- ①後(前)輪の延長線上にラインをひく。
- ②左にすぎりした状態で後(前)退したとき、前(後)輪がラインのどこを通るか予測。
- ③後(前)輪の位置と前(後)輪が通過した位置を計測。



※バーを設置し、障害物との距離を視覚的に理解する。

5 クランク、S字、コの字コース

POINT 走行ラインをイメージし、ハンドル操作を理解しよう

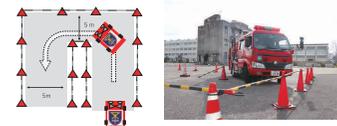
クランクコース



S字コース



コの字コース



POINT タイヤの位置や車体の向きを把握しよう

6 縦列駐車



7 方向変換

左右の後輪の位置と、左右前後方の安全確認、進行方向と反対方向のオーバーハングについて理解する。



ビデオ診断

今回は、7つの実技研修に加えて、大阪ガスオートサービス株式会社の協力のもと、運転者の姿勢、目線、足元の動き等を録画できる機能のあるドライブレコーダーを使用し、受講生の運転についてビデオ診断を実施しました。

■ビデオ診断実施後に、講師の方へお話を伺いました。



大阪ガスオートサービス株式会社 安心運転訓練センター 津崎 恵吾氏

今回、受講生の皆様の運転を拝見しましたが、全体的に運転の質が高いと感じました。消防職員の皆様に気を付けていただきたい点としては、運転の基本的な話になりますが、停止線の前ではしっかり停止する、対向車線に停車している車列の隙間から飛び出してくる可能性のある歩行者などがいることを予測しながら運転する、また、トラックを運転していると、視界の中で路面が見えやすいという特徴があるので、前の車との車間距離が近くなりがちになることなどに注意しながら、安全な運転に努めていただきたいと思います。

受講者アンケート



「死角や内外輪差を知ることで、緊急出場走行及び通常走行において、運転手のみでは把握しきれない箇所を改めて再確認することができた。この経験をコメントリードライブにつなげることで、今後は、より一層、乗組員全員で事故防止に努めることができると感じた。」



「今回の研修で、自分が感覚的に運転している部分が多々あったことが分かった。内輪差や外輪差など、具体的な数値と実際の距離感の把握により、どのくらいの距離を確保すればいいのか考える余裕ができた。」



「公用車事故の経験がないため、自信を持って機関業務に従事していたが、ビデオ診断及び運転実技を通して、車両感覚や道路通行時の注意すべき点が甘いと実感できた。研修の場でしか注意されないことも多く、事故を起こさない運転に活かすことができると感じた。」

企画課 服務指導からのコメント

今年度の機関員技能研修は、狭路道路や敷地内での接触、また避讓車両のサイドミラーへの接触など、車両諸元の未把握による事故が静止物件事故の約半数を占めていることを受け、車両感覚に特化した内容に変更しました。この研修では、前方や側方の車両感覚の向上に加え、外輪差や内輪差の把握に重点を置いています。特に、経験の浅い機関員に対する車両感覚の強化が重要な課題であると認識していますので、各所属におかれましても、この研修内容を基に、安全運行の技術向上を図っていただきますようお願いいたします。

無事故チャレンジ達成日数(令和7年1月末)

北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速
33	77	237	79	342	647	382	43	728	118
西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江
215	34	457	354	36	50	271	150	28	685
住吉	東住吉	平野	西成	水上					
103	33	21	7	378					

ケイボウタイムズ

～警防課の「いま」を伝える～

第11回 新消防情報システム (ANSIN)

(警防課〈指令共同〉)

災害現場での活動を支える「警防部 警防課」。「ケイボウタイムズ」では、毎号、警防課の各担当による「この時期だから伝えたい」旬なネタを掲載するほか、警防課が取り組む施策や事業についてお伝えします。

新消防情報システム (ANSIN)

大阪市消防局では、迅速・効率的な消防活動を支援するため、昭和53年から消防業務の情報化に着手し、火災救急指令システムを稼働しました。平成元年に地図情報システム、発信地表示システムを加えた第2世代の消防指令情報システムに更新。その後、高所監視カメラ（平成3年）、画像伝送システム（平成7年）、初動消防活動支援システム（平成8年）、消防車両動態管理・情報電送システム（平成10年）



新消防指令センターの全景



大規模災害にも的確に対処

大規模災害にも的確に対処するため、119番輻輳時には通常1名で使用する指令台を2名で利用できる構造とし、迅速な初動体制を実現できる機能を有しています。

などを追加し、これらを通信ネットワークにより有機的に結合し、消防情報システム「ANSIN」として運用を開始しました。平成20年に、消防局庁舎の建替移転にあわせて、汎用システムからオープンシステムとして全更新を行いました。

そしてこのたび、技術進歩の著しい最新のICT技術を十分に活用し、複雑・多様化する消防活動の支援システムとして、より効果的かつ安定した消防情報システムに更新するとともに、住民サービスの向上並びに効果的及び効率的な消防指令業務の運用を目指し、令和7年4月1日から松原市消防本部との共同運用を行う「大阪市・松原市消防指令センター」

の運用を開始します。

大阪市・松原市消防指令センター

大阪市・松原市消防指令センターには、119番通報や消防・救急活動に関する情報が集約され、広域イーサネットで結ばれた消防署・出張所・分署に指令情報が伝えられます。

災害状況や各種の支援情報は、視認性に優れた大型表示装置でリアルタイムに把握することができ、関係機関や災害現場に急行する消防・救急車両に必要な情報を発信し、迅速・的確な消防活動を支援します。

大型表示装置



55インチ液晶画面を縦4面×横12面に接続し設置したもので、高所監視カメラ映像やヘリコプターテレビ電送システム映像をはじめ、各種災害支援情報を表示することで情報共有を図るとともに、消防活動の支援を行うことができます。車両表示板には、約400台の消防・救急車両の動態情報10項目を色で識別し、消防隊等の活動状況を常時把握することができます。

統合指令台



事案情報・支援情報・地図などを4面画面に表示し、119番通報の受信から消防隊の最適な編成機能、出場指令機能、無線管制機能、関係機関とのホットラインを有し、119番通報受付から消防隊・救急隊の帰署まで、総合的な指令管制機能を有しています。

表示型受令表示装置



消防指令センターからの出場指令情報により、表示型受令装置（液晶ディスプレイ）に各隊別の出場指令を表示します。

可搬型簡易指令台



大規模災害が発生し、119着信が輻輳した際、指令管制員以外の職員でも容易に事案を作成し指令できるよう、簡易指令台機能を備えています。

受令端末

出場指令の受信、被災建物情報、災害現場映像等の情報共有ができます。また、各種支援情報の登録、照会が可能となり、登録した情報はリアルタイムに指令台や作戦室への情報共有が可能となります。



事案管理

事案参照機能による最新情報の取得（指令情報、事案情報など）

車載端末連携

車載端末と紐づいた高度な活動支援（動態設定、支援情報検索）

通行止・水利管理など

現地からの情報登録・更新による支援情報システムへのリアルタイム連携

GIS活用

現場活動の地図機能の活用
GPS機能で連動した情報登録・参照

映像伝送

リアルタイム映像送受信機能による災害対応力の向上

コミュニケーション

グループチャット機能による情報共有の強化（声・チャット、画像・動画）



北方面隊

一般廃棄物処理施設内における火災

■はじめに

本火災は、令和6年10月に発生した一般廃棄物処理施設の火災である。

本施設は広大な敷地、複雑な内部構造であり、鎮火までに時間を要したものの、施設の設備を有効活用しながら消火活動を実施している。

■火災概要

構造様式

RC造陸屋根地下3階地上7階建一般廃棄物処理施設
建9,275㎡／延30,197㎡

焼損程度

・ごみ焼却施設ごみピット内において、ごみ2,000㎡

焼損

- ・5階見学ホール及びクレイン操作室の窓破損
- ・屋上採光用窓破損

■災害状況

覚知時刻	22時11分
第1出場	22時12分
第2出場	22時43分
鎮圧時刻	翌6時54分
鎮火時刻	翌12時30分

■活動内容

「H管内高層建物火災、大阪広域環境施設組合H工場出火」の火災指令で消防隊が出場した。H消防隊が走行中に臭気を確認、H救助隊到着時には屋上より黒煙を認めている。先着消火隊が到着し、ホース延長作業と並行して施設関係者から

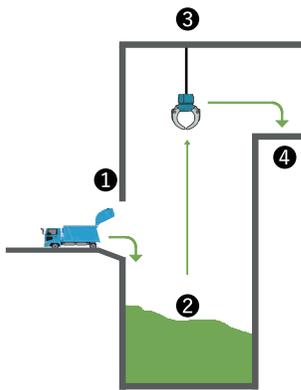
情報収集を実施し、「搬入車両が、ごみピットにごみを投入後すぐに大きな爆発が2回発生し、ごみピット内に貯留しているごみが広範囲にわたって燃焼している」との情報が入り。2階ごみ投入扉に至り、ごみピット内にて50㎡の燃焼を確認しすぐさま燃焼実体に向け放水を開始した。指揮本部は情報担当より、ごみピット内の燃焼状況及び筒先数が不足しているという情報を入力し第2出場を要請。初期のごみピット内はごみが激しく燃焼、濃煙熱気が立ち込め進入は困難なため、消火活動の方針はごみピット内への進入が可能となるまでは、煙の流入等がない2階ごみ投入扉からの大量放水とした。

以後、継続して4カ所のごみ投入扉より6口での放水を実施。その後、ダブルコントロールノズルの使用や、長期的な活動を想定してタレット放水に切り替えるなど、効率的な消火活動を実施した。また、消防隊の放水と並行して、施設職員の操作により放水銃からの放水も継続して実施した。

火災の中期以降ごみピット内の状況が変化し屋内進入が可能となったため、消火隊及び救助隊が5階ごみピット内の安全な場所に転進、連結送水管の放水口よりホース延長。面体着装後、熱画像直視装置を使用し、熱源を確認しながらの俯瞰注水を実施した。俯瞰注水を実施することにより、効率よく燃焼実態に注水することが可能となり鎮圧及び鎮火に至った。

■大阪広域環境施設組合廃棄物処理場について

大阪広域環境施設組合は、大阪市、八尾市、松原市、守口市から排出される一般廃棄物の焼却処理、埋立処分を共同で行う一部事務組



施設断面図

合であり、2014年に設立された。廃棄物処理施設は大阪市内に6カ所存在し、1カ所あたり1日最大約900tのごみを焼却している。24時間365日稼働し、施設職員も常駐する施設である。

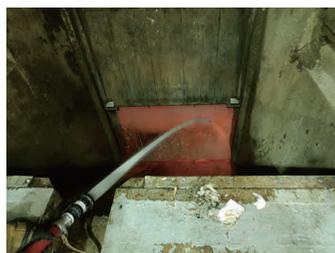
塵芥収集車によって収集されたごみはごみ投入扉(施設断面図中(以下、「図中」とする)①)より投入され、ごみピット内(図中②)に集積される。集積されたごみはごみクレーン操作室での遠隔操作によりごみクレーン(図中③)を操作し、投入ホッパ(図中④)まで運ばれ、焼却炉へと進み焼却に至る。施設内には、焼却炉の稼働状況をはじめ、貯留しているごみの量やごみの温度検知を行う設備があり、ごみが一定温度以上になれば施設に設置された放水銃が自動(手動も可)作動し消火を行う。

① 消火活動場所

ごみ投入扉からの放水は注水死角部分があり、ごみピット内

本火災は、ごみを集積するごみピット内で発生している。ごみピット内は十数メートルの深さがあり4、5階層分の高さを有している。ピット内で火災が発生した際の活動ポイントを3点紹介する。

■活動のポイント



ごみピット内への注水

本施設は広大な敷地面積があり、施設内部の構造も複雑であった。そうした施設での火災は、早期に災害点の確認や燃焼状況等の情報を収集のうえ、収集した情報をもとに活動方針を決定し、出場隊で共通認識を持って活動することが重要である。

② 施設に設置されている設備の活用

活用

の全てのごみに対して有効な放水とはならないため、上階からの俯瞰注水ができる位置に筒先部署し俯瞰注水することが重要である。

本施設には連結送水管、放水銃等が設置されている。それらを活用することで効率的な消火活動を実施することができ

る。今回の火災では、放水銃やピット内の排煙設備を操作している施設職員と連携した活動が実施されていた。

③ 資器材の有効活用及び連携した活動

ピット内が濃煙の場合は熱画像直視装置等を使用し、熱源の確認作業と並行しての消火活動が必要となるため、消火隊と救助隊が連携した活動を行うことが重要である。また、タレットやクロスファイヤー放水銃など、長時間放水に適した放水器具の使用も考慮する必要がある。

■まとめ

本施設は広大な敷地面積かつ複雑な内部構造であり、また周辺の水利状況も充足しているとは言えない状況であった。このような施設での火災は消火活動が難航することが予想される。また、同様の施設はH管内だけではなく市内に複数存在しているため、該当署及び近隣署は警防調査や図上訓練等を実施し、施設の特徴や活動のポイントを理解しておくことで火災の被害を最小限に抑えることができる。



ごみ投入扉付近での活動状況

過去の災害を活動隊員の「声」で振り返る

Weave the past, Weave the future



木造の飲食店が密集した火災現場

—過去・未来を紡ぐ—

第4回 淀川区十三本町1丁目火災

平成26年3月早朝、木造2階建ての飲食店が密集するエリアで起きた炎上火災。計62台（うち航空機1機）が出動して消火にあたり、建物の崩落や爆発も相次ぐ中、負傷者ゼロで活動を終えることができた。

寒さ残る3月の早朝、6時9分に覚知し、熾烈な火勢や崩落建物による活動障害など困難を極めた、通称「しよんべん横丁火災」。鎮圧までに約3時間を要し、総出場台数は61台及び1機を数え、覚知から11時間30分の火災防ぎよ活動となりました。延焼の拡大とともに建物の倒壊や崩落、3度にわたる爆発が発生するなどの危険要因が同時多発的に発生したにも関わらず、一人の負傷者も発生しませんでした。

その現場で、北方面隊の隊員として出場した、現中央消防署 藤本英司 警防担当司令に当時のお話を伺いました。

—災害点が大幅に修正された状況について

災害点が大幅に修正されたのは、直近隊の部署報告の6分後でした。距離にして東方向へ約50mです。それに加えて、当該地域は特定密集地域だったために、通常の第1出場による部隊編成ではなく、特別第1出場へと変更になりました。事前の出場計画や包囲体制等も崩れ、非常に混乱する中での活動開始となりました。

—初期情報についてお聞かせください

北方面隊として現場に到着すると、飲食店舗から黒煙が噴出し、南北の隣接建物2階の軒先から

■災害概況

発生場所	淀川区十三本町1丁目2番 十三橋商店街
覚知日時	平成26年3月7日（金）6時9分
鎮圧日時	平成26年3月7日（金）9時19分
鎮火日時	平成26年3月7日（金）17時39分
出動隊	計62台（うち航空機1機）
負傷者	なし
焼損程度	焼損棟数43店舗 1駅舎（阪急十三駅）の計1,658㎡焼損 124㎡表面焼損
現場は、阪急十三駅西口から神戸線沿いに北に延びる、通称「しよんべん横丁」とその西側の通り「なかつじ」に挟まれた木造2階建ての飲食店が密集した地域である。この地域は、西側に街区一つを挟んで国道176号線の高架道路が南北に走り、東側に十三駅、南側にアーケード商店街がある地域性で、警防活動上、消防車両のよりつきが難しい状況であった。	

—活動中に特に大変だったことは？

煙が出ており、3棟30mは燃えていると判断しました。また、街区を挟む東西の通りを確認すると、間口の小さい2階建飲食店が背中合わせに隙間なく建っており、早期の避難誘導及び筒先配備が必要であることを、指揮本部内で共有しました。

出火時刻が早朝で閉まっている店舗もあり、消防隊が屋内進入するには店舗シャッター等を破壊する必要があります。また、延焼経路となる

天井裏等を消火するためには、店舗改装を重ねたことによる厚みのある内装材・化粧合板も破壊しなければなりません。消火隊の装備では破壊が困難であるため、すでに活動を始めていた救助隊を誘導し、消火隊と連携するよう指示することに苦労しました。



阪急十三駅の屋根上から放水している。



鎮火後の現場。倒壊のため境界がわからず、実況見分が難航した。

―延焼阻止線の設定が難しかったそうですね

予想以上に延焼のスピードが早く、延焼阻止線の設定を各隊に伝えることが難しい状況でした。

指揮本部で協議し、3度にわたり延焼阻止線を設定しましたが、無線だけでは各隊にうまく伝わらず、口頭で伝えるために奔走しました。特に、消火隊に延焼阻止線の設定を指示しても、目の前の消火活動に懸命で転進に時間がかかる隊もありました。そのため、火勢を迎え撃とうにも、不十分な筒先配備になることもあり、方面隊員として現場指示の難しさ、力量不足を痛感しました。

その後、火点に近い飲食店舗が燃焼最盛期となり、部分的な建物崩落に続いて建物全体が崩れ落ちました。この崩落が、本火災の重要な消防隊活動動線を分断する形となり、南北への行き来が出来ない状況に陥りました。また、消火活動中に延長ホースが崩落建物の下敷きになり、使用できなくなった隊もありました。

―負傷者ゼロにつながった要因は何だと 思われますか？

方面隊員として奔走し、各小隊に倒壊の危険性、延焼の速さ、内部進入時の退路確保などについて、声が枯れるほど伝えたと記憶しています。

活動が困難を極め、常に危険と隣り合わせだったこのような大火災で負傷者がなかったことは、本当に不幸中の幸いでした。

そんな中、負傷者のない活動につながった要因としては、大消本部や指揮本部、指揮班や方面隊、救助指揮支援隊(現：本部特別高度救助隊)などが、積極的に災害状況や倒壊危険情報などを現場に伝え、全隊員が建物の倒壊などの危険情報を共有しながら活動したことが挙げられると思います。

藤本司令からのメッセージ



中央消防署 警防担当司令
藤本 英司

皆さんが勤務する消防署の管内または隣接する管内に、活動困難が予測される地域、対象物はありますか？ 警防視察、警防調査を実践していますか？ 小隊単位、中隊単位での災害活動をイメージできるでしょうか？ 災害現場対応の最前線である消防署でも世代交代が進んでおり、安全迅速に活動することが難しいと感じることがあると思います。警防訓練等の実践は当然ですが、特に若手職員に災害活動のイメージを広げてもらうことも必要だと考えます。この「しよんべん横丁火災」を対岸の火事にする事なく、災害活動能力及び、安全管理意識向上につなげていただけると幸いです。

Just Do It!

第12回 特殊災害！に立ち向かう力を鍛える(特殊災害研修)

高度専門教育訓練センター



山田 悟司

今月の担当教官(山田)のひとこと

研修生一人一人の学習意欲が非常に高く、ディスカッションも活発で、講師陣と研修生が良好な関係を築きながら、ともに講義という場を作り上げていく様子を目の当たりにした研修でした。

高度専門教育 特殊災害研修

令和6年10月10日(木)～ 18日(金)

【講義】()内は講師の所属など

- C災害医療(DMAT医師)● 特殊災害概要(消防大学校特殊災害科受講者)● 特殊災害の現状(東京消防庁職員)● CBRNE対策の現状と課題(自衛隊)● 国民保護(大阪府危機管理室 国民保護グループ)● RI知識(大阪大学准教授)● 化学物質火災対応(方面隊)
- 警察組織のCBRNEテロ対策・爆発物に関する基礎知識(大阪府警察本部職員)● 消防化学基礎(大阪市立環境科学センター職員)
- CBRNE対策の現状と課題について(重松製作所)

【実技】

- N火災図上訓練(北特別救助隊)● 検知技術訓練(東成特別救助隊)
- 特殊災害限定出場想定訓練(淀川特別救助隊・此花特別救助隊)

今月は、高度専門教育「特殊災害研修」を取り上げます。

本研修は、各消防署1名(消防司令の者又は消防司令補として実務経験2年以上の者)及び大阪府下消防本部(小隊長又は小隊長代理)を対象とし、座学及び実技訓練を6日間かけて行う研修です。今年度は、奈良県広域消防組合など府外からの依頼もあり、参加者約50名で実施されました。

内容はCBRNE災害に特化しており、当局の特

別救助隊だけでなく、大阪府危機管理室、環境科学研究センター、DMAT事務局、警察組織、自衛隊、大学やその他民間の研究機関など、その道のプロを講師陣としました。座学により知識を深めることも、学んだ知識を踏まえて図上訓練や実動訓練を行うことで、よりイメージを体現できるカリキュラムとなっています。

ここでは、「CBRNE対策の現状と課題(自衛隊)」から、「除染の種類」について取り上げます。

特殊災害研修ミニ講座 — 除染の種類 —

N(放射線)B(生物剤)C(化学剤)災害が発生した際、除染が非常に重要になることは皆さんご存じかと思えます。本研修では、大阪市消防局が保有する大型除染システムと、陸上自衛隊(第3師団第3特殊武器防護隊)の除染システムを見学しました。

大阪市消防局の大型除染システム

大型除染システムは、大きなエアータントの中を「脱衣室」「洗浄室」「着衣室」に分けたもの。さらに、歩行可能な要救助者と歩行不能な要救助者のレーンに分かれており、歩行可能者は隊員の



大型除染システム

指示のもと自ら除染、歩行不能者は除染隊員が除染を行い、最大3名を同時に除染することができます。

大型除染システムから汚染水が漏れて二次災害になることがないように、システム中にたまる汚染水は、機械で汲み取って別の場所で保管するようになっています。

自衛隊の除染システム

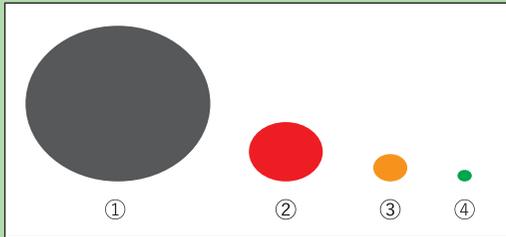
自衛隊の除染システムでは、メッシュ地のストレッチャーに乗った要救助者が、並列する車両の間で脱衣・除染・着衣を行います。汚染水の汲み



自衛隊の除染システム

取りはできないものの、車両にシャワーが備え付けられているためテントを設置する必要がなく、その場ですぐに除染を行うことができます。ストレッチャーもメッシュ地のため汚染水を直ぐに洗い落とすことができ、非常に効率よく作業を行うことができます。

いずれの除染システムにおいてもそれぞれの隊が自らの活動にプライドを持って除染を行っている姿が印象的でした。講義では、除染について一般的に推奨されているPRISM(左図)の考え方について学びました。



PRISM

- ①汚染割合 100%
- ②脱衣：汚染割合 10%
- ③即時・緊急除染：汚染割合 1%
- ④放水除染：汚染割合 0.1%

研修生からの声 —アンケート結果から—

本研修のアンケートでは、「大阪府下の消防本部の方と一緒に講義を受けたことが、有意義だった」「専門的な内容でありながら、とてもわかりやすかった」「特殊災害への苦手意識が少し払拭できた。今後も同様の研修を継続してほしい」など、前向きな声が多く聞かれました。また、「大変良い出会いに恵まれたことも、大きな成果だった」「受講者の結束力が強く、とても楽しい経験になった」など、研修生同士の絆が深まったことがうかがえます。

学びの場にある連帯 —消防の絆を育てる—

特殊災害研修は、専門的な知識の習得に特化した研修です。専門家による講義だけでなく、想定訓練についても専門的な知識・経験が必要になるものばかりでしたが、初めて会う研修生同士がお互いに意見交換し、図上訓練を作り上げていく姿も見られ、非常に頼もしく感じました。

企画する側にとっても、多くの気づきと学びのあった本研修。今後も、このような機会に研修生同士が共に学び、大阪府内の消防が絆を深めていくことにつながればと考えています。



C災害に係る救急隊の活動及び防毒マスク装着要領

今月の「救急いろは」では、核（Nuclear）、化学物質（Chemical）による特殊災害であるNBC災害の中からC災害時の救急隊の活動を取り上げるとともに、防毒マスクおよび吸収缶の装着要領について紹介します。

C災害について

事件・事故・テロなど幅広い事象が含まれるNBC災害ですが、C（化学）災害の代表例としては、平成5年に発生した地下鉄サリン事件があります。この事件では、約6300名が死傷しましたが、その中には被災者の救助や救急活動にあたった消防隊員が二次被害を受けたケースも含まれます。

地下鉄サリン事件でも用いられた代表的な神経剤である、サリンの性状や主な症状を表にまとめました。サリンは無色無臭の液体で、揮発性が高いため容易に気化し、空气中に拡散します。この特性により、皮膚接触や吸入により人

体に取り込まれると、わずかな量であっても痙攣や無呼吸など、短時間で致死的な影響を与える可能性があります。

サリンの特徴

性状	無色液体（揮発性）
臭い	純品は無臭
主な症状	蒸気 少量～中等量：縮瞳・軽度呼吸困難等 大量：痙攣・意識消失・無呼吸等
	液剤 少量～中等量：局所の発汗・悪心・嘔吐 大量：意識消失・痙攣・無呼吸
救急隊による患者搬送時の主な処置	・呼吸管理・気道確保・酸素投与 ・分泌物の頻回な気道内容の吸引
特性	放出後、すぐに拡散し長時間残存しない

C災害時における救急隊の活動について

C（化学）災害時の救急隊は、主にコールドゾーン（剤等が存在しない安全な区域）で活動

することになります。それでも、防護措置のために感染防止衣（努めてディスポ型防止衣も着用）・手袋・ゴーグル・N95マスクの着用が必要です。救急隊が傷病者を引き継ぐ際には、化学剤の性質にに応じて、脱衣・拭き取り・放水除染などが実施されます。脱衣だけで約9割の除染が可能とされ、段階を経ていくことで、限りなく100%に近い除染が達成できるとされています。そのため、緊急性のある傷病者は即時に搬送を優先します。傷病者の嘔吐物に化学剤が含まれている可能性があった場合等、不測の事態に備えて防毒マスクの準備が必要です。

ただし、防毒マスクは全ての化学剤に対応できないことを念頭に置き、二次汚染拡大防護措置として傷病者の口元をマスク等で覆い、体全体をディスポシート等で覆います。また、狭い救急車内で活動する隊員の安全確保のため、窓の開放や換気の徹底・車内の養生も考慮してください。

大阪市消防局では、防毒マスクを本部救急隊・鶴見RW（RW…特殊災害対応車）で保管しています。必要に応じて、速やかに防毒マスクを要請してください。

3M防毒マスク装着要領

次に防毒マスクの装着要領をまとめます。
 装着要領を確認するとともに、C災害が発生した際には、迅速・的確に対応できるように心掛けてみましょう。



1 面体の準備



面体及びしめひもの破損確認



漏気(密着)確認



全面形プラグを外す
(ドライバー等あれば外しやすい)

2 吸収缶の準備



使用期限、破損等確認



キャップを外す



プラグを外す(かなり固いのでペンチ等で引っ張ると外しやすい)

有効な化学物質

- [塩化シアン(CK)]
- [シアン化水素(AC)]
- [ホスゲン(CG)]
- [クロロピクリン(PS)]
- [α -クロロアセトフェノン(CN)]
- [o -クロロベンジリデンマモノトリル (CS)]
- [塩素(Cl₂)]
- [二酸化硫黄(SO₂)]
- [塩化水素(HCl)]
- [四塩化炭素(CCl₄)]
- [アンモニア(NH₃)]
- [ホルムアルデヒド(CH₂O)]
- [フッ化水素(HF)]
- [硫化水素(H₂S)]
- [メチルアミン(CH₃NH₂)]
- [ホスフィン(PH)]
- [二酸化塩素(ClO₂)]
- [サリン(GB)]

3 面体と吸収缶を接続



⚠ 過度に締めすぎると変形等で漏れの原因になる



準備よし!!

密着確認!
漏気確認実施!

「調べて、広めて、市民を守る。」



今回は、出火原因のトップである「たばこ火災」について取り上げるよ。
令和6年中に大阪市で発生した火災**721件**(速報値)のうち、たばこが原因となる火災は**116件**もあったんだ。しかも、平成30年から**7年間ずっと**出火原因第1位なんだ。加熱式たばこ、電子たばこが普及しているけど、まだまだ「紙巻たばこ」が原因となる火災が多いんだ。たばこについて知っているようで、知らないこともあると思うので、実況見分時のポイントをこれから説明していくね。



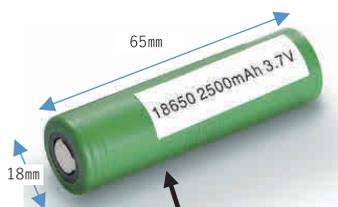
たばこ火災って7年間も出火原因のトップなんですね。
ということは、これからもたばこ火災が発生する可能性があるということ…ですね…。



そうなんだ。たばこ火災はまだ多い…。
単純に『たばこ』といっても、最近は色々な種類があって【紙巻たばこ】は知っていると思うけど【電子たばこ】と【加熱式たばこ】の違いについて少し説明するね。



【紙巻たばこ】は、南米の先住民がトウモロコシなどの葉でたばこを巻いて喫煙していたのが紙巻たばこのルーツと言われており、燃焼温度は**600℃**以上、吸い込む際や先端部分の中心部は**800℃**以上にも達する。



※直径18mm、長さ65mmの円筒形のリチウムイオンバッテリーが主流で通称：**18650**と呼ぶ。

イチハチロクゴマル

(電子・加熱式たばこに使用されるバッテリーの例)

【電子たばこ】とは、リキッド(液体)を電気加熱して発生した蒸気(リキッド)を吸引する製品で、たばこ葉を使用していないため、国内で販売されている電子たばこは「たばこ製品」には該当しない。バッテリー(リチウムイオン電池含む)によりバッテリーの電力で電熱を発生してリキッドを気化させ、その蒸気が冷えてエアゾルとなったものを吸引する。

【加熱式たばこ】とは、たばこの葉やたばこ葉の加工品を燃焼させずに、電気(リチウムイオン電池含む)で加熱して発生する蒸気を吸引するたばこ製品。燃焼による煙や副流煙が発生しないため、灰も出ない。加熱温度は高温加熱式のものでも**300~350℃**で、低温式だと**30~40℃**程度である。



電子たばこや加熱式たばこは燃焼を伴わず、**電池によって加熱**しているんですね。直接火を伴わないため出火する可能性はかなり低いと聞いています。どちらかといえば加熱する機器から出火する危険性の方が大きく、その場合は電気製品火災として取り扱うようですね。





次はたばこ火災の実況見分のポイントを説明するよ。たばこのような微小火源では**発火源**のたばこの吸殻を探すのはもちろんだけど、**着火物、床の状況**についても注意して見分すること。そして、可能であれば、どこ(場所)で喫煙をしてどこに捨てたのかしっかりと聴取することが大事だよ。写真で説明するね。



実況見分
※残渣の中から慎重にたばこの吸殻を探す。



※吸殻以外のライターや灰皿も収去する。



※吸殻をどこに(空き缶等)捨てたのか聴取する。

たばこの吸殻だけでなく、ナドで火をつけて、どこに捨てたのか、わかるように写真におさえるんですね。

POINT!



※残渣を掘り起こして床をめくると次第に焼きの強い箇所が見えてくる。



※出火箇所が畳の場合は特に**焼け込み**に注意して**床部分を見分**しながら、焼け込み箇所を探すこと。印で明示して撮影すると分かりやすい。



※最後に畳は持ち上げて焼け込みの**深さ**までを見分する。



燃烧実験



※実験ではガラス製灰皿に山盛りの吸殻が燻焼し、白煙を上げ炎を上げることなく**無炎燃烧**を続け、**約20分後**にガラス製灰皿が**割れた**。



※樹脂製のごみ箱内から出火した場合。そのまま**縦に座屈**したように焼ける特徴があり、樹脂を剥がして裏部分を見るとごみ箱の**色の判別**もできる時がある。



※布団等の着火物は継続燃烧するか、**素材**を調べる。(綿 or 化学繊維等) 綿素材は**無炎燃烧継続**するが、**化学繊維**は継続燃烧しない。



※素材が不明な場合は着火させて**燃烧実験**をする。

We are Rookies!



避難訓練

市民に対する
訓練指導要領



もちろん、食堂の方々にも
参加いただきました!

12月25日 予防
(防火防災管理)
の授業を活用し、
消防計画に基づ
く避難訓練が実
施された。
その後、学生た
ちは水消火器を
用いた訓練指導
要領も学んだ。
今までは“学
ぶ側”だった彼
らも、4月からは
“教える側”と
なる。
指導内容は市
民の方々に対す
る接遇面に重き
が置かれた。



分娩介助と新生児に
対する心肺蘇生法
(NCPR) を学ぶ



1月17日 産婦人科医(国立病院機構大阪医療セ
ンター)の山下医師より、分娩介助および新生児に
対する心肺蘇生法(NCPR)を学んだ。
数多くの救急事案に対応してきた救急担当教官
でも数えるほどの経験しかないこの分野...。
多くの学生が恐る恐る実技に取り組んでいた。

水難救助訓練

1月23日、24日の2日間にわたり、東和薬品RAC TABドームにて水難救助訓練が実施された。

今年度は府立消防学校での授業として行われる水難救助訓練における初めての試みとして、前線で活躍する救助隊員を講師として招くことになり、その指導を堺市消防局に依頼した。

1日目は立ち泳ぎや順下飛込を、2日目は浮環やロープを用いた救助方法を学んだ。

資料を用いた事前学習をしていたが、やはり、実際に目の前で講師陣が見せる見事な操法に学生たちは目を輝かせていた。



2日目

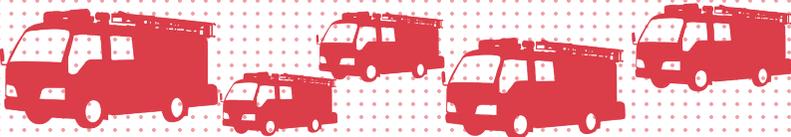


講師の皆さん



- 「堺市消防局」
 (右から)
 片山 湧作 士長
 新子 遥也 士長
 松田 史也 士長
 楠本 泰知 司令補
 藤岡 雄二 司令補
 森本 和樹 司令補





泉州南広域消防本部

新人消防士に対し、
実災害さながらの訓練を実施

泉州南消防組合泉南消防署では、大阪府立消防学校で半年間の訓練を終えて配属された新人消防士に対し、廃棄車両を使用した救助訓練を実施しました。

この訓練は、先輩消防士から救助器具の取扱方法を聞いた後、出動指令、車両乗車、現場到着、救出・救助という形で、実災害に即したものとなっています。

新人消防士は「一日でも早く一人前になり、先輩に追いつきたい」という気持ちで、訓練中は「安全・確実・迅速」を念頭に置き、真剣に取り組んでおり、訓練後も疑問に思ったことは、すぐに先輩に質問し、知識・技術の向上を目指す姿勢が感じられました。

訓練中は厳しかった先輩も、訓練後は穏やかな表情で新人消防士に接することで、風通しの良い職場環境を保っています。

今後も「新人消防士」から「一人前の消防士」になるまで、定期的に訓練を実施していきます。



島本町消防本部

1市2町林野火災消防訓練を実施

本訓練は、乙訓消防組合消防本部、長岡京市、大山崎町、島本町による相互応援協定に基づき実施されています。

山間部を管轄する1市2町が協力して取り組む林野火災消防訓練で、3年に一度行われておりましたが、コロナ禍の影響もあり訓練の開催は平成27年以来、実に9年ぶりとなりました。

林野火災では、林野という特殊な環境での活動により、多くの人員と時間が必要とされます。

また、傾斜地や道なき道での活動では、滑落防止や隊員の体力温存が重要となるため、徒歩での確実な活動が中心となります。

さらに水利が乏しいことや燃焼物が多いため焼損範囲は広大となることが多く、府境をまたいだ活動も余儀なくされます。

この訓練を通じて、林野火災の特殊性を理解し、応援協定の重要性や府境をまたぐ関係性の構築を目的としております。

落語 DE 火の用心

今回のお噺 『鴻池の犬』



えー、皆さま、今月も真っ先にお読みいただき、ありがたく御礼申し上げます。「そなえ亭恐妻」でございます。

さて、今年度も一年間連載させていただいた「落語DE火の用心」。数ある「上方落語」の演目の中から、職員の方々が「そうなん？管内のあの場所が？」、「その辺りっらい身近で馴染みのある地名や市内の名所が登場するお噺を紹介してまいりましたが、いかがでしたでしょうか？落語ファンの方はもとより、落語の世界へ飛び込むのに二の足を踏んだままの方にも楽しんでいただけたのであれば幸いです。

今回ご紹介するのは「鴻池の犬」というお噺。中央区今橋にあった酒造業と海運業で財を成した鴻池家の本宅が舞台です。船場の池田屋の旦那が店の前が騒がしいので丁稚の常吉に見に行かせると、白、黒、ぶちの三匹の子犬が捨てられていました。旦那の許しを得て常吉が世話するなか、ある日、通りすがりの男が自分は鴻池善右衛門の使いで、飼っていた黒犬が死んで以来、坊ちゃんが気落ちしているの、ぜひとも、その生き写しのような黒犬を譲ってくれと頼みに来ますが…。



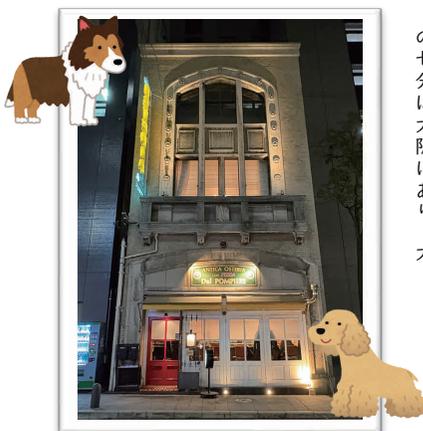
☆旧鴻池本宅跡
中央区今橋2-4-5
地下鉄堺筋線
北浜駅(徒歩5分)

酒造業と海運業で財を成した鴻池家は、大名の「蔵屋敷」にある年貢米などの「蔵物」を担保に金を貸し付ける「大名貸し」を足掛かりに、明暦2年(1656年)に両替商、現代で言うところの銀行を始めます。

延宝2年(1674年)には、当時多数の両替商が営業していた現在の今橋通に店を移転させ、その後も発展を続け、嘉永7年(1854年)には長者番付の最高位で東の大関となり、「日本の富の七分は大阪にあり、大

阪の富の八分は今橋にあり。」と言われるほどの財を成したやそうです。

さて、「大阪市消防局」と「今橋」のキーワードで思い浮かぶのは、やはり、元中央消防署今橋出張所、現在は人気のイタリアン「アンティカ・オステリア・ダル・ボンピエーレ」が店を構える今橋ビルディングです。元消防庁舎だけに1階の天井が高く、2階のバルコニー下には消防庁舎であった証のように赤いランプが残されています。



☆今橋ビルディング(元大阪市中央消防署今橋出張所)中央区今橋4-5-19
国の登録有形文化財となっており、「生きた建築ミュージアム50選」に選定されています。

☆「ダル ポンピエーレ」とはイタリア語で「消防士」という意味。



プチ上方言葉講座

「せけへん」

【意味】

急がない・急がなくても良い
せく(急ぐ)+せえへん(しない)
=せけへん

【使用例】

「そないせけへんさかい、月末でよろしいで。」



今年度トリとなる消防落語は、落語研究会期待の新人、駆付亭福男さんの「立入検査(旅館編)」です。いつもどおり、大阪市消防局公式ユーチューブに高座の音源をアップしていますので、是非、お聞きください。それでは皆さん、またどこかでお会いしましょう。いやあー落語ってほんとにいいものですね。



「ジョカツ!!」

Vol.4

男女共同参画や多様性の社会といっても、まだまだ女性が少ない我々の消防という職場。その中でキラリと輝いている女性の活躍や取組にフォーカスした【ジョカツ!!】。不定期ではありますが、いろんな話題をお届けしていきます。

平成7年に初めて女性消防吏員の採用が始まってから、令和7年で30年を迎え、現在は181名の女性消防吏員が多様な職務で活躍しています。今回の「ジョカツ!!」では、女性1期生の女子学生代表を務めた勝田育子さんを中心に、1期生の皆様にお話を伺いました。

女性消防吏員 採用開始からの変遷	
平成7年	女性消防吏員採用開始
平成14年	消防学校での寮生活開始
平成15年	救急隊への配置開始
平成20年	消防隊(機関員)・指令管制業務への配置開始
平成26年	消防隊への配置開始
平成27年	初任科卒業後は警防担当配置に(それまでは原則毎日勤務)
令和2年	出張所配置が開始
令和4年	女性消防監(課長級)が誕生 女性出張所担当司令が誕生

☆入局時から現在までの変化

私が消防局に採用された当時、消防学校には女性の宿泊施設(寮)がなく、毎日通学していました。女性専用のトイレが整備されていた消防署も少なく、配置先は予防担当だけでした。

その後、消防学校に女性の宿泊研修施設(寮)が整備され、消防署も庁舎の建替や改修により女性の待機室が整備されて、今では、初任科卒業後すぐに男性と同じように警防担当に配置されるようになっていきます。



大阪府立消防学校
教頭
勝田 育子

【経歴】

- 平成7年4月 消防学校入校
- 平成7年10月 北消防署(予防担当)
- 平成10年10月 消防士長昇任
天王寺消防署(予防担当)
- 平成15年10月 消防司令補昇任
水上消防署(救急隊)
- 平成17年2月～平成17年7月 産休・育休取得
- 平成23年4月 消防司令昇任
浪速消防署救急担当司令
- 平成25年4月 消防学校救命士養成担当係長
- 令和2年4月 消防司令長昇任
鶴見消防署警防担当副署長
- 令和6年4月 消防監昇任
大阪府出向
(大阪府立消防学校教頭)

※ 昇任時の所属のみ記載

また、救助技術練成会へ出場したくて警防担当の皆さんの協力で練習を始めたこともありましたが、当時は局の担当課から出場が許可されず、悔しさのあまり消防署のトイレで人知れず涙を流したこともありました。しかし、現在は多くの女性吏員が救助技術練成会に出場している姿を見て嬉しく思います。

救助技術練成会に限らず、私の入局当時は、職域も限られていてできないことだらけでしたから、その点では30年で大きく変わったなと思います。

また、採用当時は、「女性消防吏員」というカテゴリーで一括りにされ、ひとりの行動や発言が「女性消防吏員の行動・発言」として捉えられてしまうように感じ、「だから女は…」とやわれないよう必要以上に気負っていました。現在は、性別関係なく一人の職員として仕事に取り組んでいると認識してもらえるようになってきていることも大きな変化だと思っています。



出初式での行進

☆男性ばかりの職場での苦労や悩み

普段の業務の中で女性だから苦労した、ということはありませんが、職域に制限があり、やりたい業務ができないことにはもどかしさを感じていました。

早くから女性吏員が警防業務に従事している消防本部もあったため、何とか自分が制度に意見を伝えられる立場になって、先輩に悔しい思いをさせないために、検討委員会やワーキンググループのメンバーなどの依頼があればすべて引き受けてきました。

☆消防という仕事に就いて

これまで、いろいろな業務を担当しましたが、救急隊として勤務していた時にCPAから蘇生に成功し、社会復帰された方がお礼に来てくださったことがあり、この時は、この仕事をしていて良かったと心の底から思いました。

何より消防という仕事は職員みんなが「人を助けたい。人の役に立ちたい」という思いを持っている仕事です。そんな思いの人たちと一緒に、そして、一体感を持って仕事に取り組むことができる、消防という仕事を選んで本当に良かったと思います。

☆仕事への思い

若かりし頃は、「地球は自分中心に回っている」と思っていました。しかし、出産・育児を経験し、年齢を重ねることで周囲の支援や協力があるからこそ、自分のやりたいことができていることに気づきました。今の状況に感謝するとともに、おかれた場所で美しい花を咲かせる努力を怠らないことを大切に、日々感謝の気持ちを忘れずに業務に取り組んでいます。

入局以来、がむしゃらに走り続けてきましたが、60歳まで10年を切った今、自分が何かを成し遂げるといふよりも、後輩が進もうとする道に立ちほだかる困難を少しでも取り除けるように

尽力することが今の私の使命かなと思っています。
あとは、定年後に自分の好きなことをして過ごすための下準備を始めようと思っています。

☆女性消防吏員に伝えたいこと

男性ばかりの職場だった消防という世界に30年前に足を踏み入れ、その歩みを止めることなく走り続けてきましたが、まだまだ道半ばです。

世間では、「女性活躍」が声高に叫ばれていますが、これからは性別に関係なく、ひとりの人として消防という世界で活躍できる時代にならなくてはいいと思います。女性だから、男性だからではなく、「私だからできる、私だからやれる」そんな組織になるよう皆さん一人一人が自分の道を切り開く気持ちを持ち続けてください。

苦しくて、困難な状況でも決して諦めず、一歩ずつでも前に進み続けてください。
次の30年でもどう変わるかは、今の皆さんに掛かっています。



旅先にて友人と

～女性1期生に聞きました～



天王寺消防署
予防担当司令
藤山 祐美

Q: 仕事をする上で何を大切にされていますか？

A: 信頼関係を築くこと。ハウレンソウ(報告・連絡・相談)を欠かさないこと。コミュニケーションをとること。



救急課
救命普及担当係長
大西 幸世

Q: 女性消防吏員に伝えたいことをお願いします。

A: 「おごらず、くさらず」の精神を忘れずに。前向きな姿勢でこれからも一緒にがんばっていきましょう！



総務課
副課長
谷 亜矢子

Q: どうして消防吏員を目指したのですか？

A: 就職活動中に、ラジオで消防吏員の採用試験を知り「面白そう」と思ったことがきっかけです。



此花消防署
予防担当
宮崎 さゆり

Q: 女性消防吏員に伝えたいことをお願いします。

A: 私は予防担当のみですが、いろんな担当を経験し、そのポジションでできることを頑張ってください。



天王寺消防署
管理担当
岩部 美穂

Q: 現在の目標を教えてください。

A: これまでに培った知識や経験を後輩たちに伝え、後輩たちの意見や新しい視点を取り入れることで、チーム全体の能力向上に貢献すること。



港消防署
予防担当司令
八木 三起子

Q: どうして消防吏員を目指したのですか？

A: 就職難で受けられる企業がなく学校の就職課で「体力測定」と書いてあった求人に応募したら消防吏員だった。

いつもとは少し違う、今回の「ジョカツ!!」、いかがでしたか。
「私だからできる、私だからやれる」、そんな組織を作っていくのは、私たち一人ひとりですね。貴重なお言葉です。

女性1期生の皆様、ありがとうございました。
次回はお話ぐ何えるのでしようか。お楽しみに。

教えて ○○課!

活動服や制服は、どの本部も似ているけど、なにか決まりがあるの？

皆様の日常業務における素朴な疑問へお答えする「教えて○○課！」

このコーナーでは、皆さまから寄せられる今さら聞けない素朴な疑問について、各担当課がお答えします。

今回は、活動服や制服などの決まりについてご紹介します。

今回お答えしてくれるのは...

施設課
柴原さんです



消防吏員の服制に関する事項は、消防庁の定める基準(「消防吏員服制基準」)に従い、市町村の規則(例:「大阪市消防職員服制規則」、「大阪市消防吏員服装規程」)で定める(消防組組法第16条第2項 抜粋)とされています。

これらの規程等により色、地質及び製式が決められており、全国で統一的な仕様になっています。

消防吏員服制基準 一部紹介

服	色	製式
活動服上衣	濃紺とし、えり、肩及び背面上部にオレンジ色を配する。	背面上部に消防本部名を表示する。用途に応じ、通気性、難燃性、強度、帯電・静電防止等の機能性に配慮する。など
冬服上衣	濃紺	(男性)折りえり胸部は二重とし、消防章をつけた金色金属製ボタンを二行につける。 (女性)打合せを右上前とするほかは、男性と同様とする。など

活動服の仕様はどう決まるの？

活動服等の災害現場で着用する被服については、ISO(国際標準規格)を基礎とした総務省消防庁のガイドラインにより最小限の安全性能が規定されています。

活動服に求められる性能

- ・熱防護性能
- ・機械的強度性能
- ・快適性能
- ・その他の性能

各性能についての試験(21項目)を行い、必要な性能を満たしていることが必須。

(例) 耐炎性試験

*試験方法

- ・試験片を鉛直に張り、最外層生地表面にバーナーの火炎を10秒間当てる。

*耐炎性能(求められる性能)

- ・5mm以上の穴が開かないこと。
- ・残じん時間の平均値は、2秒以下であること。残じんが炭化した範囲から損傷していない範囲に拡大しないこと。
- ・縫い目が分離しないこと。など

21項目もクリアしないとイケないんじゃないや



大阪市消防局の安全性の性能は、活動服の背面標識にも!!

令和5年に導入した新型の活動服は、背面の標識に蓄光反射プリントを採用しています。夜間の災害活動時、視認性を向上させ安全性を高めています。



旧型



新型



新型(夜間作業時)

冬服の仕様は？



冬服上衣の色は濃紺となっているけど、女性の制服はピンク色のときもありましたよね？

平成13年に消防吏員服制基準が一部改正され、女性吏員の被服についても一定の基準が決められて、女性の冬服も濃紺に統一されたんだよ。



平成12年度まで



平成13年度から

今回の「教えて○○課！」いかがでしたか。さて、次回はどの担当課が、どんな疑問に答えてくれるのでしょうか。お楽しみに。皆さまからの素朴な疑問は随時募集しています。ぜひ編集部までお寄せください!!

【大阪消防編集部】✉ pa0110@city.osaka.lg.jp
☎ 06-4393-6036

誌面の都合上、すべての疑問にお答えはできません。すみません。

朝日放送グループホールディングス株式会社 <福島>

朝日放送グループホールディングス株式会社は、1951年に朝日放送株式会社として設立、2018年に現在の商号に変更しています。

創業以来70年以上の長きにわたり地元関西に密着し、私たちに正確な情報を届けていただき、朝日放送ではおなじみの探偵ナイトスクープで毎週お茶の間を楽しませてくれています。

また、人の営みを大切に、命と暮らしを守る企業グループを目指しており、頻発するあらゆる自然災害に備えて、災害発生時の報道を迅速に行い、防災・減災に役立つ



情報伝達を適切に実施するとともに、過去の災害などの知見を活用し、啓発活動にも取り組んでいます。

そのひとつの取組として、独自に開発した避難・災害情報の「エリア限定強制表示」は、国内放送局で初の取組で、他社にも広がりを見せています。

自衛消防隊 紹介

自衛消防隊長 岡野 皓介

弊社では、定期的に災害対策訓練等を行い、緊急時に問われる各々の役割を確認し自衛消防の意識向上を図っております。

今後も地域全体で防災に対する知識を高めていけたらと思っております。



女性防火クラブだより

浪速区

平成3年に女性防火クラブを結成して以来、各クラブ員は家庭防火の担い手として高い意識を持ち、地域の防火・防災推進のため、

あらゆる機会を捉えて活発に活動しています。

各連合町会の会館での防災講演や各種講習会等を積極的に開催し、自主防災意識の高揚・知識の習得に努めています。

高齢者防火では、春・秋の火災予防運動や高齢者セーフティネット強化月間において高齢者宅への防火訪問などに、積極的に参加しています。

このように、浪速区女性防火クラブの活動は地域の

防火・防災を推進し、市民が安心して暮らせる『災害に強いまち・安全な都市』をめざしています。

浪速消防署としましても、今後より多くの方に女性防火クラブに参加していただくため、各種防火・防災行事等を開催して、女性防火クラブが消防の市民協働パートナーとして、より充実するように努力していきたいと思えます。



液化石油ガスの特徴及び法規制について

予防部規制課(保安担当)

はじめに

令和6年11月11日から14日の4日間、経済産業省経済産業研修所(東京都東村山市)において、液化石油ガス法研修が開催されました。

本研修は、液化石油ガス法に係る事務を所管する各都道府県及び指定都市の担当職員を対象とし、同法に係る規制等についての知識向上を目的とするものです。4日間に渡り液化石油ガス法について学ぶ時間は非常に有意義なもので、基礎的な教養から専門的な技術基準、近年の法改正まで、液化石油ガス法について幅広く学べる内容でした。

ここでは、液化石油ガスを規制する液化石油ガス法及び液化石油ガスの性質・特徴について取り上げます。

研修会場の経済産業研修所



液化石油ガス法が制定された経緯

液化石油ガス法は正式名称を「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」といい、業界では「液化石油ガス法」や「LPG法」などの略称で呼ばれています。

液化石油ガス法は、液化石油ガスの販売等を規制することで液化石油ガスによる災害の防止や液化石油ガスの取引の適正化に寄与し、公共の福祉を増進することを目的としています。

液化石油ガスは、もともと高圧ガス保安法の前身である「高圧ガス取締法(昭和26年制定)」によって規制されてきました。しかし、この高圧ガス取締法による規制は工場や作業場での消費を想定したものであり、LPGガスの流通や一般家庭等での消費については想定されていませんでした。結果として、一般家庭等でのLPGガスの需要に比例して事故が増加しました。

このような状況を受けて、一般家庭や販売先など消費過程での事故防止において、販売事業者による消費者教育等の積極的な努力が求められるようになりました。当時の規制の枠内では対応が難しいと

いう背景もあり、専門知識を有する販売事業者を保安の担い手とすることで、液化石油ガスの知識がない一般家庭での保安確保を目的とし、昭和42年に「液化石油ガス法」が制定されました。

液化石油ガスの特徴

液化石油ガスには次のような特徴があります。

■空気より重い

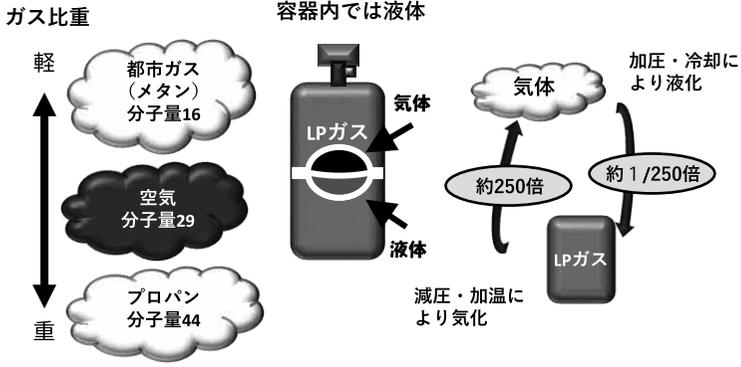
液化石油ガスは空気よりも重いガスです。そのため、ガスが漏えいした場合は床面付近に滞留することから、液化石油ガスを利用する家庭などで設置するガス警報器は、床面付近への設置が必要です。

■都市ガスよりも発熱量が大きい

液化石油ガスは都市ガスと比べて強い火力を出すことができます。そのため、中華料理店など調理に強い火力が必要となる飲食店で、好んで使用されます。

■その他の特徴

・都市ガスと比べて、約2.2倍の熱量。



液化石油ガスの性質・特性

Liquefied Petroleum Gas (略：LPG、LPガス)
 定義：プロパン・ブタン・プロピレンを主成分とするガスを液化したもの。

- ・低い濃度で燃焼する(プロパンの燃焼範囲は2.1～9.5%)。
- ・無色無臭(着臭されている)。
- ・液体で搬送・貯蔵し気体で使用する(液体から気体へ気化する体積は約250倍)。

表 高圧ガス保安法と液化石油ガス法

高圧ガス保安法 (工業用消費者等)
①工業用燃料、原料として使用
②農業用燃料として使用
③自動車用燃料として使用
④水産加工用燃料
⑤特定消費者 (10トン以上の貯蔵能力を有する者)
⑥道路工事中、建設工事中
液化石油ガス法 (一般消費者等)
①一般消費者 (一般家庭での使用)
②業務用消費者 (調理・冷暖房に使用)
③サービス業 (旅館・クリーニング等) ※貯蔵能力10トン未満に限る。

高圧ガス保安法と
 液化石油ガス法の違い

消防局が所管する事務において「液化石油ガス」を規制する法令に、「高圧ガス保安法」と「液化石油ガス法」があります。2つの法令のどちらを適用するかは、液化石油ガスをどのような目的で使用するかによって判断します(表)。液化石油ガスを溶接作業や道路工事、発電機の燃料などに使用する場合は「工

業用」と呼ばれ、高圧ガス保安法が適用されます。一方、一般家庭などにおいて液化石油ガスを料理や湯沸かし、暖房などに使用する場合は「民生用」と呼ばれ、液化石油ガス法が適用されます。

このように、液化石油ガスの使用目的によって適用される法律が異なるため、混同しないように注意しなければなりません。

おわりに

液化石油ガス法については、消防法に比べると苦手意識を持つ方や、経験の浅い方が多いと思います。しかし、消防法と同様に、市民の生活を支える法律であることに変わりはありません。

大阪市内では都市ガスの使用が多いものの、飲食店や老人ホームなど様々な場所で液化石油ガスが使用されています。液化石油ガス法は、販売事業者や保安機関に規制をかけることにより、その先にいる消費者の生命・身体・財産を守るものです。法令を所管する職員の皆さんには、市民生活に貢献すべく学び続けることで、安心・安全という形に還元していただきたいと願っています。

現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく災害現場で活動する全ての隊員が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。今月は機械事故に関する問題です。救助事案の中でも救出に時間を要し、活動困難な状況では傷病者の状態に応じた活動が求められます。緊急の対応が必要な状況をイメージしつつ、早速解いてみましょう！

第43回（令和2年3月）D問題

50歳の男性。工場の作業中に機械に右下肢をはさまれ動けなくなった。物音で駆けつけた同僚が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS 1。呼吸数 24/分。脈拍 110/分。血圧 106/60mmHg。SpO₂ 値 96%。傷病者は救助隊により約30分後に救出された。救急車収容時の状態の写真を別に示す。

この傷病者に行う適切な処置はどれか。2つ選べ。

1. 下腿被覆
2. 患足牽引
3. 静脈路確保
4. 下肢の副子固定
5. ターニケット装着

ヒントレベル



広範囲剥皮創

●デグロービング損傷

自動車のタイヤに四肢を轢かれた際、ベルトコンベアに四肢を挟まれた際などに発生し、強くひかれた皮膚・皮下組織が筋膜から剥離して、手袋（グローブ）が脱げたような形態となる。

●デコルマン損傷

広範囲剥皮創のうち皮膚の断裂（創）を伴わないもの



「第43回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」（株式会社へるす出版）より転載（写真を一部加工しています。）

ヒントレベル



クラッシュ（圧挫）症候群

●重量物などによる四肢への圧迫が長時間（通常は圧迫が2～4時間以上、時には1時間程度）に及んだ場合に発生する。

●圧迫解除後に横紋筋融解に伴いカリウムやミオグロビンが漏出し、乳酸濃度が上昇するとともに致死性不整脈・急性腎不全・アシドーシスの原因となる。

ヒントレベル



四肢外傷の処置

- 大量出血→直接圧迫止血・ターニケット止血
- 骨折→固定
- クラッシュ症候群→救出前の静脈路確保

解答・解説

解答 1.下腿被覆 4.下肢の副子固定

デグロービング損傷では露出部分の被覆、また下肢の不自然な外旋は骨折が疑われ、副子固定が必要となる。患足の牽引は骨折による変形が高度で搬送困難な場合に実施する場合がある。出血が持続しているという情報もなく、ターニケット止血やショックに対する静脈路確保と輸液は不要である。挟圧時間 30 分程度であればクラッシュ症候群は考えにくい。【←救急以外の隊員も知っておくべきポイント】

参考・引用 株式会社へるす出版「第43回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」

消防 漢字 ガール

Fire Fighter Kanji Girl

国立大学文学部卒で大阪市内の某消防署に勤務する、漢字を愛してやまない消防女子「淀橋文子」が防火防災に関する「漢字」の意味や成り立ちを解説する「消防漢字ガール」。さて、今月の漢字は…。

【生】

意味: はえる。うむ。うまれる。いきる。なま。純粹な。くらし。なりわい。うぶ。ういういしい。



すっかり春めいてきました。今月の漢字は「生」です。「生」は、「草木が地上に生じてきた」様子を表した象形文字です。そこから植物だけではなく人や動物が「うまれる、そだつ、いきる」という意味を持つようになりました。音読みは「セイ」、「ショウ」、訓読みでは「い(きる)」、「い(かす)」、「う(まれる)」、「お(う)」、「は(える)」、「き」、「なま」などと読みます。画数は「5画」、「生」そのものが部首なので、出産や生命などに関係する漢字の元になっています。

※訓読み⇒()の中は「送りがな」



さて、皆さんは「啓蟄の候(けいちつのこう)」という言葉をご存知ですか? 3月5日から3月20日前後までに使う時候の挨拶で、例えば手紙の冒頭に「啓蟄の候ともなりましたが」というように使います。虫たちが元気に目覚め、土の香りが漂う春らしい風景を連想させるととても美しい言葉です。

元々は「七十二候※」の「蟄虫啓戸(すごもりのむしとをひらく)」から来た言葉なんだって。

※1年を春夏秋冬に分けたものを「四季」、24に分けたものを「二十四節気」、72に分けたものを「七十二候」と言い、それぞれに季節ごとの鳥や虫、植物、天候などから美しい名前がつけられています。



ということで、今月はこれでおしまい。

ところで、いよいよ来月は2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)が開幕しますね。わたしは勤務明けに行けるよう、7月19日から8月31日までの「夏パス」を購入しましたヨ。世界中のワクワクする未来が集結する大阪・関西万博。楽しみですね。

【今月の警防担当司令の迷言】

(今月は司令と後輩の畑中君のやりとりです。)
「おーい、畑中、このテーブルちょっとかいて、外へ出して」
「どのへん、掻くんですか?」(そら19歳には伝わらなくて、司令。)

一緒に備えましょう！

災害 いつなんどき

万博開幕！「万が一」の事態に備えよう！

4月13日に、『2025年大阪・関西万博』が、いよいよスタートします！

もちろん、災害が無いことが一番ですが、万が一の事態が発生した際のスムーズな対応のために、ポイントを確認しておきましょう！

ガイドラインをチェックしてみよう



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、総務省消防庁が平成30年に「外国人来訪者や障害者等が利用する施設における災害情報の伝達及び避難誘導に関するガイドライン」を策定しました。その中のポイントを見ていきましょう。



情報伝達のポイント

原則として、日本語に加えて、英語を使いましょう。

実態等に応じて、中国語や韓国語などを使うことも効果的ですが、放送全体が長くなりすぎないように注意することも必要です。

そして日本語は、どんな方にも分かりやすい、簡単な単語を使ったやさしい日本語で！

また、文字、絵や映像、地図などを組み合わせることにより、情報を視覚化することも有効です。

火災・地震が発生！自衛消防隊員の初動対応「7つの基本方針」

円滑な災害情報の伝達や避難誘導を行うため、以下の点を心がけましょう。

- ① 簡易な表現を使う
- ② 緊急時は複雑なことは伝えない。あやふやな言い方をしない
- ③ 発災直後は、安全な場所への迅速な避難を優先し、時間を要する対応は必要以上に行わない
- ④ 避難誘導時の立ち位置は、よく見えて、邪魔にならない位置を選ぶ
- ⑤ 大きな身振り手振りをあわせて行う
- ⑥ 外国人同士で情報を伝え合うよう促す
- ⑦ 拡声器を使う時は非常放送と重ならないように努める

いかがでしたか？

今回ご紹介できたのはガイドラインのほんの一部。災害時にはつつい焦ってしまうもの。ガイドラインをチェックして、災害時にスムーズな情報伝達・避難誘導を行えるようにしましょう！また、「おまけのクイズ」は、「ガイドラインの手引き」から抜粋しています。やさしい日本語変換のポイントについては、「ガイドラインの手引き」の第二章をチェックしてくださいね！

ガイドラインのリーフレット・手引きはこちら



リーフレット



手引き



★おまけのクイズ★ 次の言葉を「やさしい日本語」に変換しましょう

- ①避難する ②危険 ③使用禁止 ④火災 ⑤速やかに ⑥身の安全を確保する ⑦余震

※写真はイラストから抜粋した一例です。 ※火事 ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ① 逃げる ② 危ない ③ 使うことができない ④ 火事 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



救急安心センターおおさか だより

お酒飲みすぎいませんか？



寒さが少し和らぎ送別会シーズンに入ってきましたが、皆様体調はお変わりなくお過ごしでしょうか。今月はお酒についてのお話です。送別会等で雰囲気が楽しくなり、つい飲みすぎることはないでしょうか。「酒は百薬の長」という言葉もありますが、飲みすぎると体には毒になってしまいます。楽しく飲むためにも適量を守り、飲みすぎと飲み方には注意しましょう。今月号では、令和6年中、当センターに寄せられた急性アルコール中毒の事案をご紹介します。



【事例1】25歳 男性：飲酒後に嘔吐し、しばらく様子をみていたが意識状態が悪くなり尿失禁した（知人が当センターに相談）

【事例2】53歳 女性：飲酒後嘔吐し、動けなくなった（同僚が当センターに相談）

上記の事例は、令和6年中に当センターの看護師の助言により救急車が出場し、病院搬送された結果、「急性アルコール中毒」と診断され入院加療が必要となったものです。

アルコール摂取の際には脱水のリスクを避けるためにも酒と水を1：1で飲むようにしましょう。またその日の体調によってもアルコールの分解力が異なりますので、無理をせず自分のペースで飲酒するようにしてください。

救急車を呼んだほうがいい？ 今すぐ病院に行ったほうがいい？ 近くの救急病院はどこ？ 応急手当の方法は？ など、突然の病気やケガで悩んだときは、救急安心センターおおさか（#7119 または 06 - 6582 - 7119）をご利用ください。市民の方からの救急医療相談に看護師が医師の支援体制のもと、24時間・365日対応いたします。

近くの病院・診療所をお探しの場合は、厚生労働省が実施している医療情報ネット（ナビイ）も合わせて御活用ください。



救急安心センター
おおさか

救急安心センター着信件数(令和7年1月)

総着信件数(1日あたりの件数)	36,215件(約1,168件)
対前年同月比	4,732件増加



Facebook



X
(旧:Twitter)



Instagram



YouTube



編集後記



表紙のウラ側



表紙は、令和6年度消防救助技術練成会での応急はしご救助の様子です。

訓練開始の合図の直後、隊員3名が駆け出した瞬間の躍動感ある様子を収めた一枚となっています。

40年あまりの勤務を振り返った後、感謝を込めてその人はこう結んだ。「大阪市消防局、心の底からありがとうございました。やり切った充実感がそう言わせるのだろうと拝察する。「次代につなぐ」。添えられた写真にある「つなぐ人」と、それを受け継ぐ「次代」の表情がその趣旨を物語っている。春まだ浅いこの季節は長短に関わらず別れと出会いが交差する。かくいう私もその岐路に立つ一人だ。奇しくも節目の900号を迎えた本誌の、ほんのわずかな一端で関わった全ての人に謝意と敬意を表する。そして、私淑する某小説家いわく言葉を借りて「グッド・バイ」で締め括ることとする。(〇)

大阪消防

令和7年3月号 第76巻第3号 通巻第900号

発行	大阪消防清風会	編集	大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部
企画・監修	大阪市消防局		〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54
年間購読料	年間5,280円 (消費税・送本手数料含む)	T E L	06-4393-6036
		F A X	06-4393-5120
制作・販売	株式会社サイネックス	Eメール	pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

記事 掲載月

【特集】 令和5年度消防局職場活性化推進事例発表会... 五
土砂埋没災害に対応した官民連携体制の構築... 六
強風下における警防活動について... 八
増大する救急需要... 九
第52回消防救助技術近畿地区指導会... 十
能登地方の大規模災害に対する... 十一
緊急消防援助隊の活動... 十二
第52回全国消防救助技術大会... 十一
令和6年度消防局職場活性化推進事例発表会... 十二
これが私たちのDuty2025... 十三
次代につなぐ... 十三
【職務一般】 令和6年度消防局運営方針について... 四
令和6年春の火災予防運動... 四
オープンングイベントを開催... 四
防火管理等講習のオンライン化を... 四
推進しています... 四
建築基準法の改正に伴う、屋内消火栓設置に... 五
関する基準の改正について... 五
令和5年の火災状況について... 六
煙火火花の事故について... 七
エアゾール製品の事故について... 八
令和5年度消防機器の改良及び開発並びに... 八
消防に関する論文で最優秀賞受賞... 九
令和5年中の規制対象物における... 九
火災発生状況... 九・十・十一
「大阪の消防大賞」受賞!!... 十
土砂埋没訓練を行いました!... 十二
オンライン申請が可能な手続きの... 十二
デジタル化について... 十二
特定小規模施設用自動火災報知設備の設置及び... 十二
維持に関する技術上の基準の改正について... 一
秋の火災予防運動オープンングイベント... 二
令和6年度近畿支部消防法令違反是正事例発表会... 二
令和6年度消防救助技術練成会... 三
液化石油ガスの特徴及び法規制について... 三
【Another Voice】 260MHz指揮情報系無線について... 四・六
ライプ映像1199について... 八
火災気象通報について... 十一
音声指令の使い分けについて... 十二
【一緒に備えましょう!災害いつなんどき】 四

あなたは言える?英語での表現!... 六
安全に楽しもう、水辺のレジャー!... 七
風水害に備えよう!... 八
関東大震災から学ぼう... 九
できてる?地震への備え... 十
見せて?みんなの防災対策... 十二
使ってる?大阪防災アプリ!... 十二
万博開幕!「万が一」の事態に備えよう!... 十三
【教えて!〇〇課!】 定年延長について(人事課)... 十
サイレンの決まり(警防課)... 十一
救急搬送に関する問合わせ(救急課)... 十二
活動服や制服の仕様と変遷(施設課)... 十三
【九条みなみの昇任試験問題研究所】 建築基準法... 四・五
建築基準法・火災予防条例... 六
建築基準法... 七
大阪府消防局救急規程... 八
【救急いふは】 事業の普及と啓蒙・認知度向上をめざす... 四
広報ツールのご紹介... 四
令和5年の救急活動を振り返る... 五
救急現場で役立つ英単語・英会話... 六
活用してませんか?インシデントレポート... 七
熱中症を予防しよう! / 裁判例に学ぶ... 八
不搬送の不安一掃! / 裁判例に学ぶ... 十
15年間の軌跡と事業効果... 十一
救急安心センターおおさか... 十一
緊急消防援助隊(統合機動部隊)救急編... 十二
令和6年度救急救命技術研修会... 十二
救急隊研修について... 二
C災害に係る救急隊の活動及び防毒マスク装着要領... 三
【救助工作車がかっこええん車】 守口市門真市消防組合消防本部... 四
茨木市消防本部... 六
吹田市消防本部... 七
泉州南広域消防本部... 八
高槻市消防本部... 十
【クイボウタイムズ】 令和6年能登半島地震... 四
航空救助における安全管理... 五
シンクライアントモデルの庁内PC... 六
特別高度工作車... 七
水難救助における安全管理... 八
ヘリコプター屋上緊急離着陸場等について... 九
化学災害の現場で求められる安全管理... 十
令和6年度JICA救急救助技術研修... 十二
安全管理隊について... 二
新作載室... 二

新消防情報システム(ANSIN)... 三
【コマンドアイ】 煙を見て、兆候を読み取る力... 五
消防隊員が署外活動中に遭遇したのは、炎上火災!... 七
特定住宅密集地域での内火災... 九
リチウムイオンバッテリー搭載車両火災... 十
消防隊1隊での一方攻撃他方警戒!!... 十二
火災現場における指揮者の連携について... 一
一般廃棄物処理施設内における火災... 三
【実録!調査鑑識】 ガスこんろの調査要領... 四
火災による死者... 四
エアコン室外機でのデイズル爆発について... 六
北川式ガス採取器について... 七・八
テスター(回路計)について... 九・十
建物焼損面積について... 十一
令和6年度火災調査事例発表会... 十二
迷走電流:一漏電火災... 二
たばこ火災... 三
【Just Do It!】 研修効果を高めるために... 四
目指せ!火災調査マスター!... 五
3年目研修の新カリキュラム「接遇」... 六
高齢期職員活躍に期待!... 七
身に付けよう!応対力・ヒューマンスキル... 八
救急隊員の新たな研修体制構築へ... 九
「訓練企画」で向上させよう指導力!!... 十
伝える力を磨いて中堅層職員成... 十一
指導的立場の救急隊士の養成... 十二
はしご車のプロはここで生まれる!!... 一
初心に帰ろ、さらなるステップアップを!... 二
特殊災害!に立ち向かう力を鍛える... 三
【消防漢字ガール】 命... 四
禍... 五
危... 六
消... 七
炎... 八
救... 九
災... 十
防... 十一
急... 十二
助... 一
震... 二
生... 三
【ジョカツ!!】 Vol.1... 十
Vol.2... 十一
Vol.3... 十二
Vol.4... 三
【震災対策一丁目一番地】 生野... 五
水上... 六
東成... 七
此花... 八
北... 十
番外編... 十一
【望楼探訪】 旭... 八
住之江... 十二
【落語DE火の用心】 天王寺語り... 四
鶴満寺... 五
米揚げ茶... 六
ぞろぞろ... 七
葛(たばこ)の火... 八
高津の富... 九
胴斬り... 十
阿弥陀池... 十一

八五郎坊主... 十二
親子茶屋... 一
足上がり... 二
鴻池の犬... 三
【No more!事故撲滅への道】 西... 五
中央... 七
都島... 九
淀川... 十一
住之江... 二
【We are Rootless】 機関員技能研修(実技編)... 三
徒手体操/水上安全法... 四
校外訓練/消防大学校... 五
実科査閲/修業式... 六
入校式/任命式/山岳徒歩訓練... 七
所属長点検... 八
所属研修/症例発表会... 九
水難救助訓練/応急手当指導員講習... 十
救急ラリー/校外訓練... 十一
救急ラリー/修業式... 十二
入校式/任命式... 一
所属研修... 二
避難訓練/水難救助訓練... 三
【Weave the past, Weave the future】 千日ペイト火災... 五
旧中座火災... 九
個室ビデオ店「キヤッツ」... 十
淀川区十三本町1丁目火災... 三
【叙叙】 春の叙叙... 七
秋の叙叙... 二
【その他】 消防職員意見発表会... 四・五・六
親睦会だより... 五
令和5年度消防救助技術練成会... 六
「大阪南消防局」運用開始... 七
全国消防職員意見発表会... 七
緊急消防援助隊の活動に係る総務大臣感謝状... 七
贈呈式及び消防庁長官賞状等授与式... 八・三
消防出張所ピフォーアスター(住吉消防署万代)... 八
令和6年度救助隊基本技術訓練... 八
警防技術練成会最優秀者に聞きました... 九
高齢者セーフティネット強化月間... 九
UPDATE 特別編... 十一
令和6年度大阪府防火ポスター... 十二
年頭にあたって... 一
阪神・淡路大震災から30年... 一
地域防災の輪 広がっています 消防署開放デー... 一
「西消防署フェスティバル2024」... 一
派遣者に聞きました!!(東京編)... 一
年頭訓示... 一
令和7年大阪府消防出初式... 一
Fire Chiefs' Association of Japan... 一
全国消防長会... 三

Facebook



当局が実施する各種イベントの
お知らせや開催の様様をお届け！



X

(旧:Twitter)



主に緊急情報や火災予防、
予防救急に関するお知らせをお届け！



大阪市消防局

公式 SNS

みなさま、たくさんの
フォロー&いいね！
よろしくお願いします

大阪市消防局では現在、公式SNSを4つ運用しており、
それぞれのツールで最新の情報をお届けしています。



フォトコンテストや消防隊の訓練の
様子を写真や動画にてお届け！

Instagram



当局が実施する各種イベントや
火災予防啓発などに関する動画をお届け！



YouTube



ご愛読の皆様へ

大阪消防編集部からのお知らせ

毎月のご愛読、誠にありがとうございます。

本誌は、5月号から翌4月号までの年間購読の形でお届けしております。途中からの購読につきましても、可能な限り対応させていただきますので、ご希望ございましたら「大阪消防」編集部までご一報ください。

さて、昨今の物価上昇による制作費用の高騰並びに郵送料の値上げなどにより、令和7年5月号からの年間購読料を下表のとおり改定させていただきます。購読者の皆様におかれましては、購読料の改定についてご理解いただき、引き続きのご愛読をよろしくお願いいたします。

	現行	改定後
年間購読料	4,800円 (5,280円)	5,400円 (5,940円)

※ () 内は税込み価格

また、本誌は購読中止のご連絡をいただくまで、自動的に購読を継続させていただいております。年間購読中止のお申し出は、下記期日までに「大阪消防」編集部までご連絡ください。なお、年間購読となりますので、途中での購読中止による返戻金はございません。【期日：令和7年4月15日（火）】



大阪市消防局 企画部 企画課 大阪消防編集部

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54

TEL:06-4393-6036

Mail:pa0110@city.osaka.lg.jp

「はたらくみんなを全力応援！」
近畿ろうきん

「お金の相談なら」
ろうきん



オンラインでも
相談可能!

店頭での相談を
ご希望の方は
こちらから



あなたの悩みを
本気で解決したい。
だってろうきんは、
はたらくひとの味方
だから!

<ご相談、お申込みなどのお問合せは>

大正支店

TEL 06-6552-2541

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東1-19-13

お問合せ時間 月曜～金曜 9:00～17:00

(祝日、12月31日～1月3日は除く)

ウェルカムスペース・消防セット 好評レンタル中です!!

セット内容

【レンタル品】 1部チョイス制
ベアぬいぐるみ(白・茶)/ぬいぐるみ専用着せ替えセット(6着)/ライオンあみぐるみ(オス・メス)/
ミニカー(はしご車・救急車)/写真立て(大・小)/クレイケーキ(立体トッパー付き)/
マカロンケーキ(平面トッパー付き)/LEDキャンドル2個/ウェルカム木製札/造花1セット(花瓶付き)/
ウェルカムロープアート/ペーパーブック/オーガンジーディスプレイ生地2枚/敷布/
バルーンアーチ(半円型)/ウェルカムトランク
【消耗品(返却不要)】 風船10個/ポップ

■7着から着せ替えできます。

- ・消防制服・救助隊外套・救急隊服・活動服
- ・モーニング・ウェディングドレス
- ・ピンクカラードレス

40cm!! 着せ替えできる!



消防制服以外も
あります



子供用防火服で
リングポリーイに



詳しくは当協会のホームページをご覧ください。
<http://www.ossk.or.jp>



☎06-6459-1456(礼服担当)

一般財団法人
大阪消防振興協会

大阪消防振興協会 検索